

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	1	
授業科目	一般教養 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ビジネスで使用される初歩的な熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名①
	2	訓読み・送り仮名②
	3	熟語①
	4	熟語②
	5	熟語③
	6	異字同訓・同音異義
	7	誤字訂正①
	8	誤字訂正②・類義語
	9	反対語
	10	漢字の意味・使い方①
	11	漢字の意味・使い方②
	12	項目別模擬試験①
	13	項目別模擬試験②
	14	直前模擬試験①
	15	直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	2	
授業科目	ビジネス教養 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	電卓の使い方、端数の取り扱い
	2	電卓演習①
	3	電卓演習②
	4	電卓演習③
	5	電卓演習④
	6	電卓演習⑤
	7	電卓演習⑥
	8	電卓演習⑦
	9	電卓演習⑧
	10	電卓演習⑨
	11	電卓演習⑩
	12	電卓演習⑪
	13	電卓演習⑫
	14	電卓演習⑬
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	3	
授業科目	簿記入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記の基本原理の理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）
	2	簿記一巡（基礎編）
	3	商品売買 I（基礎編）
	4	商品売買 II（基礎編）
	5	決算整理（基礎編）
	6	精算表（基礎編）
	7	現金および預金（基礎編）
	8	手形（基礎編）
	9	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	10	その他の債権および債務（基礎編）
	11	その他の勘定および訂正仕訳（基礎編）
	12	有形固定資産の決算整理（基礎編）
	13	費用および収益の決算整理（基礎編）
	14	株式会社の純資産（基礎編）
	15	英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	4	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	グループディスカッションとは①
	2	グループディスカッションとは②
	3	グループディスカッションの役割①
	4	グループディスカッションの役割②
	5	抽象テーマ型グループディスカッション①
	6	抽象テーマ型グループディスカッション②
	7	抽象テーマ型グループディスカッション③
	8	課題解決型グループディスカッション①
	9	課題解決型グループディスカッション②
	10	課題解決型グループディスカッション③
	11	KJ法①
	12	KJ法②
	13	資料読み取り型グループディスカッション①
	14	資料読み取り型グループディスカッション②
	15	資料読み取り型グループディスカッション③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	5	
授業科目	キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	面接の基本
	2	入退室の仕方
	3	スーツの着こなし、身嗜み確認
	4	自己PR作成①
	5	自己PR作成②
	6	自己PR作成③
	7	面接質問項目①
	8	面接質問項目②
	9	面接質問項目③
	10	企業研究①
	11	企業研究②
	12	模擬面接練習①
	13	模擬面接練習②
	14	模擬面接練習③
	15	模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	6	
授業科目	3級商業簿記基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本 4 商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 5 商品売買Ⅱ（返品、分記法） 6 商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 7 決算①（繰越商品および仕入の決算整理） 8 決算②（決算整理後残高試算表） 9 決算②（決算整理） 10 決算③（精算表） 11 現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金） 12 現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越） 13 確認テスト（第1回） 14 商業簿記総まとめ① 15 決算④（受取手形および売掛金の決算整理） 16 有形固定資産 17 決算⑤（有形固定資産の決算整理） 18 その他の債権および債務Ⅰ（債権・債務、未収入金・未払金） 19 その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 20 その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金） 21 その他の収益および費用 22 決算⑥（費用および収益の決算整理） 23 税金 24 決算⑦（その他の決算整理） 25 その他の勘定および訂正仕訳 26 損益計算書および貸借対照表Ⅰ 27 損益計算書および貸借対照表Ⅱ 28 確認テスト（第2回） 29 主要簿と補助簿 30 現金出納帳および当座預金出納帳	31 仕入帳・売上帳 32 商品有高帳 33 手形記入帳 34 試算表の作成 35 伝票会計① 36 伝票会計② 37 確認テスト（第3回） 38 商業簿記総まとめ② 39 商業簿記総まとめ③ 40 商業簿記総まとめ④ 41 商業簿記総まとめ⑤ 42 商業簿記総まとめ⑥ 43 商業簿記総まとめ⑦ 44 商業簿記総まとめ⑧ 45 商業簿記総まとめ⑨
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	7	
授業科目	3級簿記総合	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 商業簿記総まとめ①（応用編） 17 商業簿記総まとめ②（応用編） 18 商業簿記総まとめ③（応用編） 19 商業簿記総まとめ④（応用編） 20 商業簿記総まとめ⑤（応用編） 21 商業簿記総まとめ⑥（応用編） 22 商業簿記総まとめ⑦（応用編） 23 商業簿記総まとめ⑧（応用編） 24 商業簿記総まとめ⑨（応用編） 25 商業簿記総まとめ⑩（応用編） 26 商業簿記総まとめ⑪（応用編） 27 商業簿記総まとめ⑫（応用編） 28 商業簿記総まとめ⑬（応用編） 29 商業簿記総まとめ⑭（応用編） 30 商業簿記総まとめ⑮（応用編）	31 総合問題対策① 32 総合問題対策② 33 総合問題対策③ 34 総合問題対策④ 35 総合問題対策⑤ 36 総合問題対策⑥ 37 総合問題対策⑦ 38 総合問題対策⑧ 39 総合問題対策⑨ 40 総合問題対策⑩ 41 総合問題対策⑪ 42 総合問題対策⑫ 43 総合問題対策⑬ 44 総合問題対策⑭ 45 総合問題対策⑮ 46 総合問題演習① 47 総合問題演習② 48 総合問題演習③ 49 総合問題演習④ 50 総合問題演習⑤ 51 総合問題演習⑥ 52 総合問題演習⑦ 53 総合問題演習⑧ 54 総合問題演習⑨ 55 総合問題演習⑩ 56 総合問題演習⑪ 57 総合問題演習⑫ 58 総合問題演習⑬ 59 総合問題演習⑭ 60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	8
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総論（基礎編）</li> <li>2 収益と費用（基礎編）</li> <li>3 棚卸資産（基礎編）</li> <li>4 現金預金（基礎編）</li> <li>5 債権・債務等（基礎編）</li> <li>6 有価証券①（基礎編）</li> <li>7 有価証券②（基礎編）</li> <li>8 固定資産①（基礎編）</li> <li>9 固定資産②（基礎編）</li> <li>10 固定資産③（基礎編）</li> <li>11 固定資産④（基礎編）</li> <li>12 為替換算会計①（基礎編）</li> <li>13 為替換算会計②（基礎編）</li> <li>14 引当金（基礎編）</li> <li>15 法人税等①（基礎編）</li> <li>16 法人税等②（基礎編）</li> <li>17 株式会社の純資産（基礎編）</li> <li>18 企業結合（基礎編）</li> <li>19 確認テスト（第1回）</li> <li>20 株主資本等変動計算書（基礎編）</li> <li>21 連結会計①（基礎編）</li> <li>22 連結会計②（基礎編）</li> <li>23 連結会計③（基礎編）</li> <li>24 連結会計④（基礎編）</li> <li>25 連結会計⑤（基礎編）</li> <li>26 連結会計⑥（基礎編）</li> <li>27 本支店会計（基礎編）</li> <li>28 製造業を営む会社の決算整理</li> <li>29 伝票と帳簿（基礎編）</li> <li>30 確認テスト（第2回）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	9
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60 時間（2 単位）
授業コマ数	30 回
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 工業簿記の基礎（基礎編）</li> <li>2 個別原価計算の手続き（基礎編）</li> <li>3 材料費会計（基礎編）</li> <li>4 労務費会計（基礎編）</li> <li>5 経費会計（基礎編）</li> <li>6 製造間接費会計（基礎編）</li> <li>7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編）</li> <li>8 単純個別原価計算 I（基礎編）</li> <li>9 単純個別原価計算 II（基礎編）</li> <li>10 工企業の財務諸表（基礎編）</li> <li>11 工業簿記総まとめ①（基礎編）</li> <li>12 部門別計算 I（基礎編）</li> <li>13 部門別計算 II（基礎編）</li> <li>14 確認テスト（第1回）</li> <li>15 工業簿記総まとめ②（基礎編）</li> <li>16 総合原価計の手続き（基礎編）</li> <li>17 単純総合原価計算（基礎編）</li> <li>18 減損および仕損（基礎編）</li> <li>19 工程別総合原価計算（基礎編）</li> <li>20 組別総合原価計算（基礎編）</li> <li>21 等級別総合原価計算（基礎編）</li> <li>22 標準原価計算 I（基礎編）</li> <li>23 標準原価計算 II（基礎編）</li> <li>24 標準原価計算 III（基礎編）</li> <li>25 工業簿記総まとめ③（基礎編）</li> <li>26 CVP分析 I（基礎編）</li> <li>27 CVP分析 II（基礎編）</li> <li>28 直接原価計算（基礎編）</li> <li>29 工業簿記総まとめ④（基礎編）</li> <li>30 確認テスト（第2回）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	10	
授業科目	2級簿記総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 工業簿記総まとめ①（基礎編） 17 工業簿記総まとめ②（基礎編） 18 工業簿記総まとめ③（基礎編） 19 工業簿記総まとめ④（基礎編） 20 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 21 工業簿記総まとめ⑥（基礎編） 22 工業簿記総まとめ⑦（基礎編） 23 工業簿記総まとめ⑧（基礎編） 24 工業簿記総まとめ⑨（基礎編） 25 工業簿記総まとめ⑩（基礎編） 26 工業簿記総まとめ⑪（基礎編） 27 工業簿記総まとめ⑫（基礎編） 28 工業簿記総まとめ⑬（基礎編） 29 工業簿記総まとめ⑭（基礎編） 30 工業簿記総まとめ⑮（基礎編）	31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	11
授業科目	1級会計学速習基礎
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	会計基準および適用指針など実務に直結する会計の基礎について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 財務諸表、有価証券（速習編）</li> <li>2 デリバティブ取引・ヘッジ会計等、有形固定資産（速習編）</li> <li>3 割引現在価値（速習編）</li> <li>4 リース取引（速習編）</li> <li>5 研究開発費とソフトウェア、固定資産の減損（速習編）</li> <li>6 繰延資産（速習編）</li> <li>7 社債（速習編）</li> <li>8 引当金（速習編）</li> <li>9 退職給付（速習編）</li> <li>10 資産除去債務（速習編）</li> <li>11 純資産（速習編）</li> <li>12 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション（速習編）</li> <li>13 税効果会計①（速習編）</li> <li>14 税効果会計②（速習編）</li> <li>15 外貨建取引①（速習編）</li> <li>16 外貨建取引②（速習編）</li> <li>17 商品売買等（速習編）</li> <li>18 本支店会計（速習編）</li> <li>19 連結財務諸表総論、資本連結（速習編）</li> <li>20 成果連結①（速習編）</li> <li>21 成果連結②（速習編）</li> <li>22 持分法、連結税効果会計、包括利益（速習編）</li> <li>23 在外子会社（速習編）</li> <li>24 企業結合（速習編）</li> <li>25 事業分離①（速習編）</li> <li>26 事業分離②（速習編）</li> <li>27 キャッシュフロー計算書①（速習編）</li> <li>28 キャッシュフロー計算書②（速習編）</li> <li>29 連結キャッシュフロー（速習編）</li> <li>30 会計上の変更および誤謬の訂正</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	12
授業科目	1級原価計算速習基礎
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総論（速習編）</li> <li>2 費目別計算（速習編）</li> <li>3 個別原価計算Ⅰ（速習編）</li> <li>4 部門別計算Ⅰ（速習編）</li> <li>5 部門別計算Ⅱ（速習編）</li> <li>6 個別原価計算Ⅱ（速習編）</li> <li>7 総合原価計算Ⅰ（速習編）</li> <li>8 総合原価計算Ⅱ（速習編）</li> <li>9 総合原価計算Ⅲ（速習編）</li> <li>10 総合原価計算Ⅳ（速習編）</li> <li>11 短期利益計画（速習編）</li> <li>12 直接原価計算（速習編）</li> <li>13 標準原価計算Ⅰ（速習編）</li> <li>14 標準原価計算Ⅱ（速習編）</li> <li>15 標準原価計算Ⅲ（速習編）</li> <li>16 標準原価計算Ⅳ（速習編）</li> <li>17 直接原価計算（速習編）</li> <li>18 短期利益計画（速習編）</li> <li>19 予算管理Ⅰ（速習編）</li> <li>20 予算管理Ⅱ（速習編）</li> <li>21 意思決定会計総論（速習編）</li> <li>22 業務的意思決定Ⅰ（速習編）</li> <li>23 業務的意思決定Ⅱ（速習編）</li> <li>24 構造的意決定Ⅰ（速習編）</li> <li>25 構造的意決定Ⅱ（速習編）</li> <li>26 構造的意決定Ⅲ（速習編）</li> <li>27 事業部制Ⅰ（速習編）</li> <li>28 事業部制Ⅱ（速習編）</li> <li>29 戦略的原価計算Ⅰ（速習編）</li> <li>30 戦略的原価計算Ⅱ（速習編）</li> </ol>
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	13	
授業科目	1級簿記速習総合	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	より深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（速習編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（速習編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（速習編） 4 商業簿記・会計学総まとめ④（速習編） 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤（速習編） 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥（速習編） 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦（速習編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧（速習編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨（速習編） 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩（速習編） 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪（速習編） 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫（速習編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬（速習編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭（速習編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮（速習編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ①（速習編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ②（速習編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ③（速習編） 19 工業簿記・原価計算総まとめ④（速習編） 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（速習編） 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（速習編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（速習編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（速習編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（速習編） 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（速習編） 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（速習編） 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（速習編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（速習編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（速習編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（速習編）	31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要 (シラバス)

タイトル	内 容
科目番号	14
授業科目	1級簿記速習演習
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間(2単位)
授業コマ数	30回
授業概要	個別会計、結合会計などを通じて近年の企業再編等についても学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①(基礎編) 2 商業簿記・会計学総まとめ②(基礎編) 3 商業簿記・会計学総まとめ③(基礎編) 4 商業簿記・会計学総まとめ④(基礎編) 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤(基礎編) 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥(基礎編) 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦(基礎編) 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨(基礎編) 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩(基礎編) 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪(基礎編) 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫(基礎編) 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬(基礎編) 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭(基礎編) 15 工業簿記・原価計算総まとめ①(基礎編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ②(基礎編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ③(基礎編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ④(基礎編) 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑤(基礎編) 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(基礎編) 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑦(基礎編) 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(基礎編) 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(基礎編) 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑩(基礎編) 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(基礎編) 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(基礎編) 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑬(基礎編) 28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	15	
授業科目	全経簿記上級総合 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	大企業を前提とした会計制度、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（全経速習編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（全経速習編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（全経速習編） 4 商業簿記・会計学総まとめ④（全経速習編） 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経速習編） 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経速習編） 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経速習編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経速習編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経速習編） 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経速習編） 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経速習編） 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経速習編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経速習編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経速習編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経速習編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ①（全経速習編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ②（全経速習編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ③（全経速習編） 19 工業簿記・原価計算総まとめ④（全経速習編） 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経速習編） 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経速習編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経速習編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経速習編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経速習編） 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経速習編） 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経速習編） 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経速習編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経速習編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経速習編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経速習編）	31 総合問題対策①（全経速習編） 32 総合問題対策②（全経速習編） 33 総合問題対策③（全経速習編） 34 総合問題対策④（全経速習編） 35 総合問題対策⑤（全経速習編） 36 総合問題対策⑥（全経速習編） 37 総合問題対策⑦（全経速習編） 38 総合問題対策⑧（全経速習編） 39 総合問題対策⑨（全経速習編） 40 総合問題対策⑩（全経速習編） 41 総合問題対策⑪（全経速習編） 42 総合問題対策⑫（全経速習編） 43 総合問題対策⑬（全経速習編） 44 総合問題対策⑭（全経速習編） 45 総合問題対策⑮（全経速習編） 46 総合問題演習①（テスト形式） 47 総合問題演習①（テスト形式） 48 総合問題演習①（テスト形式） 49 総合問題演習②（テスト形式） 50 総合問題演習②（テスト形式） 51 総合問題演習②（テスト形式） 52 総合問題演習③（テスト形式） 53 総合問題演習③（テスト形式） 54 総合問題演習③（テスト形式） 55 総合問題演習④（テスト形式） 56 総合問題演習④（テスト形式） 57 総合問題演習④（テスト形式） 58 総合問題演習⑤（テスト形式） 59 総合問題演習⑤（テスト形式） 60 総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	16	
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 総論①（基礎編） 2 総論②（基礎編） 3 収益と費用（基礎編） 4 棚卸資産①（基礎編） 5 棚卸資産②（基礎編） 6 棚卸資産③（基礎編） 7 現金預金①（基礎編） 8 現金預金②（基礎編） 9 債権・債務等（基礎編） 10 有価証券①（基礎編） 11 有価証券②（基礎編） 12 有価証券③（基礎編） 13 有価証券④（基礎編） 14 有価証券⑤（基礎編） 15 有価証券⑥（基礎編） 16 固定資産①（基礎編） 17 固定資産②（基礎編） 18 固定資産③（基礎編） 19 固定資産④（基礎編） 20 固定資産⑤（基礎編） 21 固定資産⑥（基礎編） 22 為替換算会計①（基礎編） 23 為替換算会計②（基礎編） 24 為替換算会計③（基礎編） 25 引当金①（基礎編） 26 引当金②（基礎編） 27 引当金③（基礎編） 28 法人税等①（基礎編） 29 法人税等②（基礎編） 30 法人税等③（基礎編）	31 株式会社の純資産①（基礎編） 32 株式会社の純資産②（基礎編） 33 株式会社の純資産③（基礎編） 34 企業結合（基礎編） 35 株主資本等変動計算書①（基礎編） 36 株主資本等変動計算書②（基礎編） 37 連結会計①（基礎編） 38 連結会計②（基礎編） 39 連結会計③（基礎編） 40 連結会計④（基礎編） 41 連結会計⑤（基礎編） 42 連結会計⑥（基礎編） 43 連結会計⑦（基礎編） 44 連結会計⑧（基礎編） 45 連結会計⑨（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	17	
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記の基礎 2 工業簿記の記帳体系（個別原価計算） 3 材料費会計① 4 材料費会計② 5 労務費会計① 6 労務費会計② 7 経費会計 8 製造間接費会計① 9 製造間接費会計② 10 単純個別原価計算① 11 単純個別原価計算② 12 単純個別原価計算③ 13 部門別計算① 14 部門別計算② 15 部門別計算③ 16 確認テスト（第1回） 17 工企業の財務諸表① 18 工企業の財務諸表② 19 工業簿記の記帳体系（総合原価計算） 20 総合原価計算① 21 総合原価計算② 22 総合原価計算③ 23 総合原価計算④ 24 総合原価計算⑤ 25 総合原価計算⑥ 26 工程別総合原価計算① 27 工程別総合原価計算② 28 組別総合原価計算 29 等級別総合原価計算① 30 等級別総合原価計算②	31 標準原価計算① 32 標準原価計算② 33 標準原価計算③ 34 原価・営業量・利益関係の分析① 35 原価・営業量・利益関係の分析② 36 工場会計の独立 37 直接原価計算① 38 直接原価計算② 39 確認テスト（第2回） 40 工業簿記総まとめ① 41 工業簿記総まとめ② 42 工業簿記総まとめ③ 43 工業簿記総まとめ④ 44 工業簿記総まとめ⑤ 45 工業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																														
科目番号	18																														
授業科目	2級商業簿記応用 I																														
実務家教員授業	-																														
	-																														
学部・学科	経理本科 2 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 回																														
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>本支店会計①（応用編）</td></tr> <tr><td>2</td><td>本支店会計②（応用編）</td></tr> <tr><td>3</td><td>本支店会計③（応用編）</td></tr> <tr><td>4</td><td>製造業を営む会社の決算処理①（応用編）</td></tr> <tr><td>5</td><td>製造業を営む会社の決算処理②（応用編）</td></tr> <tr><td>6</td><td>製造業を営む会社の決算処理③（応用編）</td></tr> <tr><td>7</td><td>伝票①（応用編）</td></tr> <tr><td>8</td><td>伝票②（応用編）</td></tr> <tr><td>9</td><td>伝票③（応用編）</td></tr> <tr><td>10</td><td>商業簿記総まとめ①</td></tr> <tr><td>11</td><td>商業簿記総まとめ②</td></tr> <tr><td>12</td><td>商業簿記総まとめ③</td></tr> <tr><td>13</td><td>商業簿記総まとめ④</td></tr> <tr><td>14</td><td>商業簿記総まとめ⑤</td></tr> <tr><td>15</td><td>商業簿記総まとめ⑥</td></tr> </table>	1	本支店会計①（応用編）	2	本支店会計②（応用編）	3	本支店会計③（応用編）	4	製造業を営む会社の決算処理①（応用編）	5	製造業を営む会社の決算処理②（応用編）	6	製造業を営む会社の決算処理③（応用編）	7	伝票①（応用編）	8	伝票②（応用編）	9	伝票③（応用編）	10	商業簿記総まとめ①	11	商業簿記総まとめ②	12	商業簿記総まとめ③	13	商業簿記総まとめ④	14	商業簿記総まとめ⑤	15	商業簿記総まとめ⑥
1	本支店会計①（応用編）																														
2	本支店会計②（応用編）																														
3	本支店会計③（応用編）																														
4	製造業を営む会社の決算処理①（応用編）																														
5	製造業を営む会社の決算処理②（応用編）																														
6	製造業を営む会社の決算処理③（応用編）																														
7	伝票①（応用編）																														
8	伝票②（応用編）																														
9	伝票③（応用編）																														
10	商業簿記総まとめ①																														
11	商業簿記総まとめ②																														
12	商業簿記総まとめ③																														
13	商業簿記総まとめ④																														
14	商業簿記総まとめ⑤																														
15	商業簿記総まとめ⑥																														
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験																														
備考																															

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	19	
授業科目	2級工業簿記応用 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に関する知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	費目別計算①（応用編）
	2	費目別計算②（応用編）
	3	単純個別原価計算①（応用編）
	4	単純個別原価計算②（応用編）
	5	部門別計算①（応用編）
	6	部門別計算②（応用編）
	7	部門別計算②（応用編②）
	8	単純総合原価計算①（応用編）
	9	単純総合原価計算②（応用編）
	10	工程別総合原価計算（応用編）
	11	組別総合原価計算、等級別総合原価計算（応用編）
	12	標準総合原価計算①（応用編）
	13	標準総合原価計算②（応用編）
	14	原価・営業量・利益関係の分析
	15	直接原価計算（応用編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	20	
授業科目	2級簿記総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（中級編） 2 商業簿記総まとめ②（中級編） 3 商業簿記総まとめ③（中級編） 4 商業簿記総まとめ④（中級編） 5 商業簿記総まとめ⑤（中級編） 6 商業簿記総まとめ⑥（中級編） 7 商業簿記総まとめ⑦（中級編） 8 商業簿記総まとめ⑧（中級編） 9 商業簿記総まとめ⑨（中級編） 10 商業簿記総まとめ⑩（中級編） 11 商業簿記総まとめ⑪（中級編） 12 商業簿記総まとめ⑫（中級編） 13 商業簿記総まとめ⑬（中級編） 14 商業簿記総まとめ⑭（中級編） 15 商業簿記総まとめ⑮（中級編） 16 工業簿記総まとめ①（中級編） 17 工業簿記総まとめ②（中級編） 18 工業簿記総まとめ③（中級編） 19 工業簿記総まとめ④（中級編） 20 工業簿記総まとめ⑤（中級編） 21 工業簿記総まとめ⑥（中級編） 22 工業簿記総まとめ⑦（中級編） 23 工業簿記総まとめ⑧（中級編） 24 工業簿記総まとめ⑨（中級編） 25 工業簿記総まとめ⑩（中級編） 26 工業簿記総まとめ⑪（中級編） 27 工業簿記総まとめ⑫（中級編） 28 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 29 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 30 総合問題演習①（テスト形式_中級編）	31 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 32 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 33 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 34 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 35 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 36 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 37 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 38 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 39 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 42 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編） 44 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編） 45 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	21	
授業科目	2級簿記総合Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み取ることができることを目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（応用編）	31 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	2 商業簿記総まとめ②（応用編）	32 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	3 商業簿記総まとめ③（応用編）	33 総合問題演習②（テスト形式_応用編）
	4 商業簿記総まとめ④（応用編）	34 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	5 商業簿記総まとめ⑤（応用編）	35 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	6 商業簿記総まとめ⑥（応用編）	36 総合問題演習③（テスト形式_応用編）
	7 商業簿記総まとめ⑦（応用編）	37 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	8 商業簿記総まとめ⑧（応用編）	38 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	9 商業簿記総まとめ⑨（応用編）	39 総合問題演習④（テスト形式_応用編）
	10 商業簿記総まとめ⑩（応用編）	40 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	11 商業簿記総まとめ⑪（応用編）	41 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	12 商業簿記総まとめ⑫（応用編）	42 総合問題演習⑤（テスト形式_応用編）
	13 商業簿記総まとめ⑬（応用編）	43 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	14 商業簿記総まとめ⑭（応用編）	44 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	15 商業簿記総まとめ⑮（応用編）	45 総合問題演習⑥（テスト形式_応用編）
	16 工業簿記総まとめ①（応用編）	
	17 工業簿記総まとめ②（応用編）	
	18 工業簿記総まとめ③（応用編）	
	19 工業簿記総まとめ④（応用編）	
	20 工業簿記総まとめ⑤（応用編）	
	21 工業簿記総まとめ⑥（応用編）	
	22 工業簿記総まとめ⑦（応用編）	
	23 工業簿記総まとめ⑧（応用編）	
	24 工業簿記総まとめ⑨（応用編）	
	25 工業簿記総まとめ⑩（応用編）	
	26 工業簿記総まとめ⑪（応用編）	
	27 工業簿記総まとめ⑫（応用編）	
	28 総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
	29 総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
	30 総合問題演習①（テスト形式_応用編）	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	22	
授業科目	1級会計学入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 財務諸表（入門編） 2 有価証券（入門編） 3 デリバティブ取引・ヘッジ会計（入門編） 4 有形固定資産①（入門編） 5 有形固定資産②（入門編） 6 割引現在価値（入門編） 7 リース取引①（入門編） 8 リース取引②（入門編） 9 研究開発費とソフトウェア（入門編） 10 固定資産の減損①（入門編） 11 固定資産の減損②（入門編） 12 繰延資産（入門編） 13 社債（入門編） 14 貸倒引当金（入門編） 15 退職給付①（入門編） 16 退職給付②（入門編） 17 資産除去債務①（入門編） 18 資産除去債務②（入門編） 19 純資産①（入門編） 20 純資産②（入門編） 21 純資産③（入門編） 22 新株予約権と新株予約権付社債（入門編） 23 ストック・オプション①（入門編） 24 ストック・オプション②（入門編） 25 税効果会計①（入門編） 26 税効果会計②（入門編） 27 税効果会計③（入門編） 28 外貨建取引①（入門編） 29 外貨建取引②（入門編） 30 外貨建取引③（入門編）	31 商品売買等①（入門編） 32 商品売買等②（入門編） 33 商品売買等③（入門編） 34 本支店会計①（入門編） 35 本支店会計②（入門編） 36 本支店会計③（入門編） 37 連結財務諸表総論①（入門編） 38 連結財務諸表総論②（入門編） 39 資本連結①（入門編） 40 資本連結②（入門編） 41 資本連結③（入門編） 42 資本連結④（入門編） 43 成果連結①（入門編） 44 成果連結②（入門編） 45 成果連結③（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	23	
授業科目	1級原価計算入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記と原価計算（入門編） 2 費目別計算①（入門編） 3 費目別計算②（入門編） 4 部門別計算①（入門編） 5 部門別計算②（入門編） 6 部門別計算③（入門編） 7 部門別計算④（入門編） 8 部門別計算⑤（入門編） 9 部門別計算⑥（入門編） 10 個別原価計算①（入門編） 11 個別原価計算②（入門編） 12 個別原価計算③（入門編） 13 総合原価計算④（入門編） 14 総合原価計算⑤（入門編） 15 総合原価計算⑥（入門編） 16 総合原価計算⑦（入門編） 17 総合原価計算⑧（入門編） 18 標準原価計算①（入門編） 19 標準原価計算②（入門編） 20 標準原価計算③（入門編） 21 標準原価計算④（入門編） 22 標準原価計算⑤（入門編） 23 直接原価計算（入門編） 24 短期利益計画①（入門編） 25 短期利益計画②（入門編） 26 短期利益計画③（入門編） 27 予算管理①（入門編） 28 予算管理②（入門編） 29 予算管理③（入門編） 30 業務的意思決定①（入門編）	31 業務的意思決定②（入門編） 32 業務的意思決定③（入門編） 33 業務的意思決定④（入門編） 34 業務的意思決定⑤（入門編） 35 業務的意思決定⑥（入門編） 36 構造的意意思決定①（入門編） 37 構造的意意思決定②（入門編） 38 構造的意意思決定③（入門編） 39 構造的意意思決定④（入門編） 40 構造的意意思決定⑤（入門編） 41 構造的意意思決定⑥（入門編） 42 戦略的原価計算①（入門編） 43 戦略的原価計算②（入門編） 44 戦略的原価計算③（入門編） 45 戦略的原価計算④（入門編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	24
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	30 時間（1 単位）
授業コマ数	15 回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①（基礎編） 2 持分法②（基礎編） 3 連結税効果①（基礎編） 4 連結税効果②（基礎編） 5 包括利益（基礎編） 6 在外子会社（基礎編） 7 企業結合①（基礎編） 8 企業結合②（基礎編） 9 事業分離①（基礎編） 10 事業分離②（基礎編） 11 キャッシュフロー計算書①（基礎編） 12 キャッシュフロー計算書②（基礎編） 13 連結キャッシュフロー計算書①（基礎編） 14 連結キャッシュフロー計算書②（基礎編） 15 会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	25	
授業科目	1級原価計算基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	個別原価計算（基礎編） 部門別計算（基礎編） 総合原価計算①（基礎編） 総合原価計算②（基礎編） 標準原価計算①（基礎編） 標準原価計算②（基礎編） 標準原価計算③（基礎編） 予算管理（基礎編） 業務的意思決定①（基礎編） 業務的意思決定②（基礎編） 構造的意意思決定①（基礎編） 構造的意意思決定②（基礎編） 戦略的原価計算（基礎編） 事業部制①（基礎編） 事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	26	
授業科目	1級会計学総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ① 2 商業簿記・会計学総まとめ② 3 商業簿記・会計学総まとめ③ 4 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦ 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧ 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨ 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩ 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭ 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮ 16 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 17 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 18 商業簿記・会計学総まとめ⑱ 19 商業簿記・会計学総まとめ⑲ 20 商業簿記・会計学総まとめ⑳ 21 商業簿記・会計学総まとめ㉑ 22 商業簿記・会計学総まとめ㉒ 23 商業簿記・会計学総まとめ㉓ 24 商業簿記・会計学総まとめ㉔ 25 商業簿記・会計学総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）	31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	27	
授業科目	1級原価計算総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 工業簿記・原価計算総まとめ① 2 工業簿記・原価計算総まとめ② 3 工業簿記・原価計算総まとめ③ 4 工業簿記・原価計算総まとめ④ 5 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 6 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ 8 工業簿記・原価計算総まとめ⑧ 9 工業簿記・原価計算総まとめ⑨ 10 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 13 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ 14 工業簿記・原価計算総まとめ⑭ 15 工業簿記・原価計算総まとめ⑮ 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑰ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑱ 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑲ 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑳ 21 工業簿記・原価計算総まとめ㉑ 22 工業簿記・原価計算総まとめ㉒ 23 工業簿記・原価計算総まとめ㉓ 24 工業簿記・原価計算総まとめ㉔ 25 工業簿記・原価計算総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説）	31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策⑳（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	28	
授業科目	全経簿記上級総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学習し、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	有価証券報告書を理解することはもちろんのこと、会計基準、適用指針、結合会計など、実務に直結する会計の理解を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（全経総合編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（全経総合編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（全経総合編） 4 工業簿記・原価計算総まとめ①（全経総合編） 5 工業簿記・原価計算総まとめ②（全経総合編） 6 工業簿記・原価計算総まとめ③（全経総合編） 7 商業簿記・会計学総まとめ④（全経総合編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経総合編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経総合編） 10 工業簿記・原価計算総まとめ④（全経総合編） 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経総合編） 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経総合編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経総合編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経総合編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経総合編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経総合編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経総合編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経総合編） 19 商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経総合編） 20 商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経総合編） 21 商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経総合編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経総合編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経総合編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経総合編） 25 商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経総合編） 26 商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経総合編） 27 商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経総合編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経総合編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経総合編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経総合編）	31 総合問題対策①（全経総合編） 32 総合問題対策②（全経総合編） 33 総合問題対策③（全経総合編） 34 総合問題対策④（全経総合編） 35 総合問題対策⑤（全経総合編） 36 総合問題対策⑥（全経総合編） 37 総合問題対策⑦（全経総合編） 38 総合問題対策⑧（全経総合編） 39 総合問題対策⑨（全経総合編） 40 総合問題対策⑩（全経総合編） 41 総合問題対策⑪（全経総合編） 42 総合問題対策⑫（全経総合編） 43 総合問題対策⑬（全経総合編） 44 総合問題対策⑭（全経総合編） 45 総合問題対策⑮（全経総合編） 46 総合問題演習①（テスト形式） 47 総合問題演習①（テスト形式） 48 総合問題演習①（テスト形式） 49 総合問題演習②（テスト形式） 50 総合問題演習②（テスト形式） 51 総合問題演習②（テスト形式） 52 総合問題演習③（テスト形式） 53 総合問題演習③（テスト形式） 54 総合問題演習③（テスト形式） 55 総合問題演習④（テスト形式） 56 総合問題演習④（テスト形式） 57 総合問題演習④（テスト形式） 58 総合問題演習⑤（テスト形式） 59 総合問題演習⑤（テスト形式） 60 総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	29
授業科目	1級会計学入門Ⅱ
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、基礎的な理論体系、現行基準との整合性を確認する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の基本的な理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 財務諸表</li> <li>2 有価証券</li> <li>3 デリバティブ取引・ヘッジ会計</li> <li>4 有形固定資産</li> <li>5 割引現在価値</li> <li>6 リース取引</li> <li>7 固定資産の減損</li> <li>8 研究開発費とソフトウェア</li> <li>9 繰延資産、社債</li> <li>10 引当金</li> <li>11 退職給付</li> <li>12 資産除去債務、純資産</li> <li>13 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション</li> <li>14 税効果会計</li> <li>15 外貨建取引</li> <li>16 商品売買等</li> <li>17 工事契約</li> <li>18 本支店会計</li> <li>19 連結財務諸表総論</li> <li>20 資本連結</li> <li>21 成果連結</li> <li>22 持分法</li> <li>23 連結税効果会計</li> <li>24 包括利益</li> <li>25 在外子会社</li> <li>26 企業結合</li> <li>27 事業分離</li> <li>28 キャッシュフロー計算書</li> <li>29 連結キャッシュフロー計算書</li> <li>30 確認テスト</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	30
授業科目	1級原価計算入門Ⅱ
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、工業簿記および原価計算の関係性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする基本的な会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 工業簿記と原価計算</li> <li>2 費目別計算①</li> <li>3 費目別計算②</li> <li>4 部門別計算①</li> <li>5 部門別計算②</li> <li>6 個別原価計算①</li> <li>7 個別原価計算②</li> <li>8 総合原価計算①</li> <li>9 総合原価計算②</li> <li>10 総合原価計算③</li> <li>11 標準原価計算①</li> <li>12 標準原価計算②</li> <li>13 標準原価計算③</li> <li>14 標準原価計算④</li> <li>15 標準原価計算⑤</li> <li>16 直接原価計算</li> <li>17 短期利益計画</li> <li>18 予算管理①</li> <li>19 予算管理②</li> <li>20 意思決定会計①</li> <li>21 意思決定会計②</li> <li>22 意思決定会計③</li> <li>23 意思決定会計④</li> <li>24 意思決定会計⑤</li> <li>25 意思決定会計⑥</li> <li>26 意思決定会計⑦</li> <li>27 意思決定会計⑧</li> <li>28 戦略的原価計算①</li> <li>29 戦略的原価計算②</li> <li>30 確認テスト</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	31	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	セルやセル範囲のデータの管理①
	4	セルやセル範囲のデータの管理②
	5	テーブルの作成①
	6	テーブルの作成②
	7	テーブルの作成③
	8	関数を使用してのデータ集計①
	9	関数を使用してのデータ集計②
	10	関数を使用してのデータ集計③
	11	関数を使用しての条件付き計算①
	12	関数を使用しての条件付き計算②
	13	関数を使用しての条件付き計算③
	14	関数を使用した文字列の整形や変更①
	15	関数を使用した文字列の整形や変更②
	16	関数を使用した文字列の整形や変更③
	17	グラフの作成①
	18	グラフの作成②
	19	グラフの作成③
	20	グラフの書式設定①
	21	グラフの書式設定②
	22	グラフの書式設定③
	23	グラフの書式設定④
	24	グラフの書式設定⑤
	25	オブジェクトの挿入や書式設定①
	26	オブジェクトの挿入や書式設定②
	27	オブジェクトの挿入や書式設定③
	28	オブジェクトの挿入や書式設定④
	29	オブジェクトの挿入や書式設定⑤
	30	オブジェクトの挿入や書式設定⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	32	
授業科目	Excel応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作に関する総合的な学習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	セルやセル範囲のデータの管理
	3	テーブルの作成①
	4	テーブルの作成②
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用しての条件付き計算①
	8	関数を使用しての条件付き計算②
	9	関数を使用しての条件付き計算③
	10	関数を使用した文字列の整形や変更①
	11	関数を使用した文字列の整形や変更②
	12	グラフの作成①
	13	グラフの作成②
	14	グラフの書式設定
	15	オブジェクトの挿入や書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	33	
授業科目	Word基礎	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	文章の作成①
	2	文章の作成②
	3	文章内の移動①
	4	文章内の移動②
	5	文章の書式設定①
	6	文章の書式設定②
	7	文章の書式設定③
	8	文章の書式設定④
	9	オプションの設定、表示のカスタマイズ①
	10	オプションの設定、表示のカスタマイズ②
	11	オプションの設定、表示のカスタマイズ③
	12	オプションの設定、表示のカスタマイズ④
	13	文章の印刷、保存①
	14	文章の印刷、保存②
	15	文章の印刷、保存③
	16	文章の印刷、保存④
	17	文字列・段落の挿入①
	18	文字列・段落の挿入②
	19	文字列・段落の挿入③
	20	文字列・段落の挿入④
	21	文字列・段落の書式設定①
	22	文字列・段落の書式設定②
	23	文字列・段落の書式設定③
	24	文字列・段落の書式設定④
	25	文字列・段落の書式設定⑤
	26	文字列・段落の並び替え、グループ化①
	27	文字列・段落の並び替え、グループ化②
	28	文字列・段落の並び替え、グループ化③
	29	文字列・段落の並び替え、グループ化④
	30	文字列・段落の並び替え、グループ化⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	34	
授業科目	Word応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト	
特記		
授業計画	1	表の作成
	2	表の変更①
	3	表の変更②
	4	リストの作成、変更①
	5	リストの作成、変更②
	6	参照のための情報・記号の作成、管理①
	7	参照のための情報・記号の作成、管理②
	8	標準の参考資料作成、管理①
	9	標準の参考資料作成、管理②
	10	グラフィック要素の挿入①
	11	グラフィック要素の挿入②
	12	グラフィック要素の書式設定①
	13	グラフィック要素の書式設定②
	14	SmartArtの挿入、書式設定①
	15	SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	35	
授業科目	販売知識基礎	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画立案、マネジメントの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みについての知識を身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 販売員の役割① 2 販売員の役割② 3 販売員の役割③ 4 販売員の法廷知識① 5 販売員の法廷知識② 6 販売員の法廷知識③ 7 小売業の計数管理① 8 小売業の計数管理② 9 小売業の計数管理③ 10 店舗管理① 11 店舗管理② 12 店舗管理③ 13 店舗管理④ 14 店舗管理⑤ 15 店舗管理⑥ 16 流通における小売業① 17 流通における小売業② 18 流通における小売業③ 19 流通における小売業④ 20 流通における小売業⑤ 21 流通における小売業⑥ 22 組織形態別小売業① 23 組織形態別小売業② 24 組織形態別小売業③ 25 店舗形態別小売業① 26 店舗形態別小売業② 27 店舗形態別小売業③ 28 商業集積① 29 商業集積② 30 商業集積③	31 商業集積④ 32 商業集積⑤ 33 商業集積⑥ 34 小売業のマーケティング① 35 小売業のマーケティング② 36 小売業のマーケティング③ 37 小売業のマーケティング④ 38 小売業のマーケティング⑤ 39 小売業のマーケティング⑥ 40 顧客満足経営① 41 顧客満足経営② 42 顧客満足経営③ 43 顧客満足経営④ 44 顧客満足経営⑤ 45 顧客満足経営⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	36	
授業科目	販売知識応用	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的なビジネスの知識を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベルの知識を理解し身に付ける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 証券の設定と出店① 2 証券の設定と出店② 3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション① 5 リージョナルプロモーション② 6 リージョナルプロモーション③ 7 顧客志向型売り場づくり① 8 顧客志向型売り場づくり② 9 顧客志向型売り場づくり③ 10 ストアオペレーション① 11 ストアオペレーション② 12 ストアオペレーション③ 13 ストアオペレーション④ 14 ストアオペレーション⑤ 15 ストアオペレーション⑥ 16 梱包技術① 17 梱包技術② 18 梱包技術③ 19 ディ스플레이① 20 ディ스플레이② 21 ディ스플레이③ 22 商品① 23 商品② 24 商品③ 25 マーチャンダイジング① 26 マーチャンダイジング② 27 マーチャンダイジング③ 28 マーチャンダイジング④ 29 マーチャンダイジング⑤ 30 マーチャンダイジング⑥	31 商品計画① 32 商品計画② 33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画① 35 販売計画及び仕入れ計画② 36 販売計画及び仕入れ計画③ 37 価格設定① 38 価格設定② 39 価格設定③ 40 在庫管理① 41 在庫管理② 42 在庫管理③ 43 販売管理① 44 販売管理② 45 販売管理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	37	
授業科目	ファイナンシャルプランナー3級	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	FP3級試験合格のために必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	FP3級試験合格のために必要な基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 FPとライフプランニング 2 社会保険 3 公的年金制度 4 ライフプランニングの考え方 5 リスクマネジメント 6 保険制度全般生命保険の概略 7 損害保険の概略 8 個人の契約に関する税金 9 債券 10 投資信託 11 外貨建て商品 12 金融商品と税金 13 所得税の仕組み 14 各種所得の内容 15 所得控除 16 確定申告 17 不動産の見方 18 不動産の取引 19 不動産に関する法令上の制限 20 不動産にかかる税金 21 相続と法律 22 贈与と法律 23 相続と税金 24 財産の評価 25 過去問題演習1 26 過去問題演習2 27 過去問題演習3 28 過去問題演習4 29 過去問題演習5 30 過去問題演習6	31 過去問題演習7 32 過去問題演習8 33 過去問題演習9 34 過去問題演習10 35 過去問題演習11 36 過去問題演習12 37 過去問題演習13 38 過去問題演習14 39 過去問題演習15 40 過去問題演習16 41 過去問題演習17 42 過去問題演習18 43 過去問題演習19 44 過去問題演習20 45 過去問題演習21 46 過去問題演習22 47 過去問題演習23 48 過去問題演習24 49 過去問題演習25 50 過去問題演習26 51 過去問題演習27 52 過去問題演習28 53 過去問題演習29 54 過去問題演習30 55 過去問題演習31 56 過去問題演習32 57 過去問題演習33 58 過去問題演習34 59 過去問題演習35 60 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験80% 出席点20% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	38	
授業科目	IT基礎知識 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 ハードウェア I 2 基礎理論 3 問題演習 4 基礎理論 5 基礎理論 6 問題演習 7 ハードウェア II 8 ハードウェア II 9 問題演習 10 ハードウェア II 11 ソフトウェア 12 問題演習 13 ソフトウェア 14 ソフトウェア 15 問題演習 16 ソフトウェア、アルゴリズム 17 アルゴリズム 18 問題演習 19 アルゴリズム 20 データベース 21 問題演習 22 データベース 23 データベース 24 問題演習 25 ネットワーク 26 ネットワーク 27 問題演習 28 ネットワーク、セキュリティ 29 セキュリティ 30 問題演習	31 セキュリティ、システム構成要素 32 システム構成要素 33 問題演習 34 システム構成要素 35 マルチメディア 36 問題演習 37 システム開発 38 システム開発 39 問題演習 40 マネジメント 41 マネジメント 42 問題演習 43 ストラテジ 44 ストラテジ 45 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	39	
授業科目	IT基礎知識Ⅱ	
実務家教員授業	-	-
	-	-
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 項目別問題演習	31 試験直前問題演習
	2 項目別問題演習	32 試験直前問題演習
	3 項目別問題演習	33 試験直前問題演習
	4 項目別問題演習	34 試験直前問題演習
	5 項目別問題演習	35 試験直前問題演習
	6 項目別問題演習	36 試験直前問題演習
	7 項目別問題演習	37 試験直前問題演習
	8 項目別問題演習	38 試験直前問題演習
	9 項目別問題演習	39 試験直前問題演習
	10 項目別問題演習	40 試験直前問題演習
	11 項目別問題演習	41 試験直前問題演習
	12 項目別問題演習	42 試験直前問題演習
	13 項目別問題演習	43 試験直前問題演習
	14 項目別問題演習	44 試験直前問題演習
	15 項目別問題演習	45 試験直前問題演習
	16 総合問題演習	46
	17 総合問題演習	47
	18 総合問題演習	48
	19 総合問題演習	49
	20 総合問題演習	50
	21 総合問題演習	51
	22 総合問題演習	52
	23 総合問題演習	53
	24 総合問題演習	54
	25 総合問題演習	55
	26 総合問題演習	56
	27 総合問題演習	57
	28 総合問題演習	58
	29 総合問題演習	59
	30 総合問題演習	60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	40	
授業科目	IT基礎知識Ⅲ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験の基礎問題に正答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 アルゴリズム 1 2 アルゴリズム 1 3 問題演習 4 アルゴリズム 2 5 アルゴリズム 2 6 問題演習 7 アルゴリズム 3 8 アルゴリズム 3 9 問題演習 10 アルゴリズム 4 11 アルゴリズム 4 12 問題演習 13 CASLⅡ 1 14 CASLⅡ 1 15 問題演習 16 CASLⅡ 2 17 CASLⅡ 2 18 問題演習 19 CASLⅡ 3 20 CASLⅡ 3 21 問題演習 22 CASLⅡ 4 23 CASLⅡ 4 24 問題演習 25 CASLⅡ 5 26 CASLⅡ 5 27 問題演習 28 CASLⅡ 6 29 CASLⅡ 6 30 問題演習	31 知識の応用 1 32 知識の応用 1 33 問題演習 34 知識の応用 2 35 知識の応用 2 36 問題演習 37 知識の応用 3 38 知識の応用 3 39 問題演習 40 知識の応用 4 41 知識の応用 4 42 問題演習 43 知識の応用 5 44 知識の応用 5 45 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	41	
授業科目	IT基礎知識IV	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	IT基礎知識の学習：テクノロジ系、マネジメント系、ストラテジ系	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義	
達成目標	基本情報技術者試験の午後科目試験に合格できるレベルに達する	
教科書	答案作成練習問題	
特記		
授業計画	1 項目別問題演習 1 2 項目別問題演習 1 3 項目別問題演習 1 4 項目別問題演習 2 5 項目別問題演習 2 6 項目別問題演習 2 7 項目別問題演習 3 8 項目別問題演習 3 9 項目別問題演習 3 10 復習・検証問題演習 11 復習・検証問題演習 12 復習・検証問題演習 13 項目別問題演習 4 14 項目別問題演習 4 15 項目別問題演習 4 16 項目別問題演習 5 17 項目別問題演習 5 18 項目別問題演習 5 19 項目別問題演習 6 20 項目別問題演習 6 21 項目別問題演習 6 22 項目別問題演習 7 23 項目別問題演習 7 24 項目別問題演習 7 25 項目別問題演習 8 26 項目別問題演習 8 27 項目別問題演習 8 28 復習・検証問題演習 29 復習・検証問題演習 30 復習・検証問題演習	31 項目別問題演習 9 32 項目別問題演習 9 33 項目別問題演習 9 34 項目別問題演習 10 35 項目別問題演習 10 36 項目別問題演習 10 37 項目別問題演習 11 38 項目別問題演習 11 39 項目別問題演習 11 40 復習・検証問題演習 41 復習・検証問題演習 42 復習・検証問題演習 43 過去問題演習 1 44 過去問題演習 1 45 過去問題演習 1 46 過去問題演習 2 47 過去問題演習 2 48 過去問題演習 2 49 過去問題演習 3 50 過去問題演習 3 51 過去問題演習 3 52 過去問題演習 4 53 過去問題演習 4 54 過去問題演習 4 55 過去問題演習 5 56 過去問題演習 5 57 過去問題演習 5 58 公開模擬試験 59 公開模擬試験 60 公開模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	42	
授業科目	コンピュータリテラシー	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と実習	
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける	
教科書	情報利活用基本演習	
特記		
授業計画	1	コンピューターの基本操作
	2	一般的なビジネス文書の作成
	3	シンプルなレポートや報告書の作成
	4	表・画像・図形を使った文書の作成
	5	効果測定
	6	プレゼンテーションの企画
	7	わかりやすいストーリー構成
	8	センスアップするレイアウトデザイン
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用
	10	効果測定
	11	表作成の基本操作
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作
	13	数式・関数を活用した集計表の作成
	14	グラフの基本
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	43	
授業科目	HTML/CSS	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる	
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本	
特記		
授業計画	1	Webサイト作成準備
	2	HTMLの基本
	3	HTML文書の設計
	4	共通ページから個別ページの作成
	5	共通ページから個別ページの作成
	6	CSSの基本
	7	CSSの基本
	8	CSS 共通部分のデザイン
	9	CSS 共通部分のデザイン
	10	コンテンツのデザイン整形
	11	コンテンツのデザイン整形
	12	スマートフォンへの対応
	13	スマートフォンへの対応
	14	Webサイトの公開・機能追加
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	44	
授業科目	JavaScript	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	JavaScriptを基礎から学びWebページを作成する	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる	
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門	
特記		
授業計画	1	JavaScriptの基礎知識
	2	プログラミングの基礎
	3	プログラミングの基礎
	4	変数と演算
	5	変数と演算
	6	条件分岐
	7	条件分岐
	8	繰り返し
	9	繰り返し
	10	ユーザ定義関数の作成
	11	オブジェクトの操作
	12	オブジェクトの操作
	13	オブジェクトの操作
	14	配列の基礎
	15	配列の操作
	16	効果測定
	17	Webブラウザのオブジェクト
	18	Webブラウザのオブジェクト
	19	Webブラウザのオブジェクト
	20	デジタル時計の作成
	21	イメージの操作
	22	ユーザ定義オブジェクト
	23	DOMの操作
	24	DOMの操作
	25	DOMの操作
	26	Ajax
	27	Ajax
	28	Ajax
	29	Ajax
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	45	
授業科目	データベース	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる	
教科書	スッキリわかる SQL入門	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	SQLの基礎 基本文法と 4 大命令 操作する行の絞り込み 操作する行の絞り込み 検索結果の加工 式と関数 集計とグループ化 副問い合わせ 複数テーブルの問い合わせ トランザクション テーブルの作成 さまざまな支援機能 テーブルの設計 テーブルの設計 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	46	
授業科目	Python	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	Pythonの基本文法とプログラムの実装について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる	
教科書	新・明解 Python入門	
特記		
授業計画	1 Pythonの特徴 2 画面への表示とキーボード入力 3 制御・条件分岐 4 制御・条件分岐 5 制御・条件分岐 6 プログラムの構成要素 7 制御・繰り返し 8 制御・繰り返し 9 制御・繰り返し 10 オブジェクトと型 11 オブジェクトと型 12 文字列の基礎 13 文字列の操作 14 文字列の書式化 15 効果測定 16 リスト 17 リスト 18 リスト 19 リスト 20 タプル 21 辞書 22 集合 23 関数の基礎 24 関数の基礎 25 文書化文字列とアノテーション 26 名前空間とスコープ 27 高階関数とラムダ式 28 モジュール 29 パッケージ 30 効果測定	31 クラス 32 クラス 33 クラス変数とクラスメソッド 34 継承 35 継承 36 例外処理 37 例外処理 38 ファイル処理の基礎 39 ファイル処理の基礎 40 バイナリファイル 41 総合実習 42 総合実習 43 総合実習 44 総合実習 45 効果測定 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	47	
授業科目	オブジェクト指向分析設計	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる	
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ	
特記		
授業計画	1	各種ツールの準備と実習
	2	システム分析の本質
	3	図解技法の応用
	4	実習
	5	実習
	6	システム分析・設計の手順
	7	UMLの基本
	8	UMLの基本
	9	システム分析の事例実習
	10	システム分析の事例実習
	11	システム分析の事例実習
	12	システム分析の事例実習
	13	システム分析の事例実習
	14	システム分析の事例実習
	15	効果測定
	16	システム分析の事例実習
	17	システム分析の事例実習
	18	システム分析の事例実習
	19	UMLを用いたシステム設計の基礎
	20	システム設計の事例実習
	21	システム設計の事例実習
	22	システム設計の事例実習
	23	総合実習
	24	総合実習
	25	総合実習
	26	総合実習
	27	総合実習
	28	総合実習
	29	総合実習
	30	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	48	
授業科目	アジャイルソフトウェア開発	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計について学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	アジャイル開発体制に適応できる	
教科書	アジャイル開発への道案内	
特記		
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題
	2	アジャイル開発の概要
	3	アジャイル開発の特徴
	4	アジャイル開発のプロセス
	5	アジャイル開発の効果とリスク
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発
	7	アジャイル開発の事例
	8	実習
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	49	
授業科目	Java	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習	
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる	
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集	
特記		
授業計画	1 Javaの特徴 2 変数 3 制御構文・分岐、if文 4 制御構文・分岐、if文 5 制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子 6 制御構文・繰り返し do-while文 7 制御構文・繰り返し while文 8 制御構文・繰り返し for文 9 制御構文・繰り返し 10 基本型と演算 11 配列 12 配列 13 配列 14 実習 15 効果測定 16 メソッド 17 メソッド 18 メソッド 19 クラスの基本 20 クラスの基本 21 日付クラスの作成 22 日付クラスの作成 23 クラス変数とクラスメソッド 24 クラス変数とクラスメソッド 25 クラス変数とクラスメソッド 26 パッケージ 27 クラスの派生と多相性 28 クラスの派生と多相性 29 クラスの派生と多相性 30 効果測定	31 抽象クラス 32 抽象クラス 33 インタフェース 34 インタフェース 35 実習 36 文字と文字列 37 文字と文字列 38 例外処理 39 例外処理 40 効果測定 41 総合実習 基礎 42 総合実習 基礎 43 総合実習 基本的なプログラムの構造 44 総合実習 コンピュータで扱うデータ表現 45 総合実習 変数/定数と型 46 総合実習 演算と演算子 47 総合実習 配列の宣言・生成 48 総合実習 配列の宣言・生成 49 総合実習 制御文 50 総合実習 制御文 51 総合実習 クラスとオブジェクト 52 総合実習 クラスとオブジェクト 53 総合実習 クラスの関係 54 総合実習 クラスの関係 55 総合実習 クラスの継承 56 総合実習 クラスの継承 57 総合実習 例外処理 58 総合実習 例外処理 59 総合実習 60 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	50	
授業科目	ITパスポートストラテジ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	企業活動
	2	問題演習
	3	法務
	4	問題演習
	5	経営戦略マネジメント
	6	問題演習
	7	技術戦略マネジメント
	8	問題演習
	9	ビジネスインダストリ
	10	問題演習
	11	システム戦略
	12	問題演習
	13	システム企画
	14	問題演習
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	51	
授業科目	ITパスポートマネジメント	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（マネジメント分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	システム開発技術① 問題演習 システム開発技術② 問題演習 ソフトウェア開発管理技術 問題演習 プロジェクトマネジメント 問題演習 サービスマネジメント① 問題演習 サービスマネジメント② 問題演習 システム監査 問題演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	52	
授業科目	ITパスポートテクノロジー	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野）について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	基礎理論 アルゴリズムとプログラミング コンピュータの構成要素 問題演習 システム構成要素 ソフトウェア ハードウェア 問題演習 ヒューマンインターフェース・マルチメディア データベース 問題演習 ネットワーク セキュリティ 問題演習 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	53	
授業科目	ITパスポート総合	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ	
授業の進め方	問題演習による試験対策	
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、ITパスポート試験の午前試験問題に正答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	項目別問題演習
	2	項目別問題演習
	3	項目別問題演習
	4	項目別問題演習
	5	項目別問題演習
	6	総合問題演習
	7	総合問題演習
	8	総合問題演習
	9	総合問題演習
	10	総合問題演習
	11	試験直前問題演習
	12	試験直前問題演習
	13	試験直前問題演習
	14	試験直前問題演習
	15	試験直前問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	54	
授業科目	情報キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	情報処理職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	情報処理職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	情報処理職に適したスーツの着こなし
	2	情報処理職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	情報処理職で良く聞かれる質疑応答①
	5	情報処理職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	55
授業科目	情報キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	情報処理職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	情報処理職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 仕事選びの基準</li> <li>2 求人票からの情報収集</li> <li>3 会社四季報、新聞からの情報収集①</li> <li>4 会社四季報、新聞からの情報収集②</li> <li>5 総合職と一般職</li> <li>6 情報処理職職種研究①</li> <li>7 情報処理職職種研究②</li> <li>8 情報処理職職種研究③</li> <li>9 情報処理職職種研究④</li> <li>10 情報処理職職種研究⑤</li> <li>11 情報処理職への志望理由①</li> <li>12 情報処理職への志望理由②</li> <li>13 情報処理職への志望理由③</li> <li>14 情報処理職への志望理由④</li> <li>15 情報処理職への志望理由⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																														
科目番号	56																														
授業科目	事務キャリアデザイン I																														
実務家教員授業	-																														
	-																														
学部・学科	経理本科 2 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期・後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 回																														
授業概要	事務職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>事務職に適したスーツの着こなし</td></tr> <tr><td>2</td><td>事務職に適した身だしなみ</td></tr> <tr><td>3</td><td>敬語の使い方</td></tr> <tr><td>4</td><td>事務職で良く聞かれる質疑応答①</td></tr> <tr><td>5</td><td>事務職で良く聞かれる質疑応答②</td></tr> <tr><td>6</td><td>筆記試験とは（一般常識試験）①</td></tr> <tr><td>7</td><td>筆記試験とは（一般常識試験）②</td></tr> <tr><td>8</td><td>筆記試験とは（適性検査試験）①</td></tr> <tr><td>9</td><td>筆記試験とは（適性検査試験）②</td></tr> <tr><td>10</td><td>作文の目的・形式と内容①</td></tr> <tr><td>11</td><td>作文の目的・形式と内容②</td></tr> <tr><td>12</td><td>作文の実践テクニック①</td></tr> <tr><td>13</td><td>作文の実践テクニック②</td></tr> <tr><td>14</td><td>作文の実践テクニック③</td></tr> <tr><td>15</td><td>作文の実践テクニック④</td></tr> </table>	1	事務職に適したスーツの着こなし	2	事務職に適した身だしなみ	3	敬語の使い方	4	事務職で良く聞かれる質疑応答①	5	事務職で良く聞かれる質疑応答②	6	筆記試験とは（一般常識試験）①	7	筆記試験とは（一般常識試験）②	8	筆記試験とは（適性検査試験）①	9	筆記試験とは（適性検査試験）②	10	作文の目的・形式と内容①	11	作文の目的・形式と内容②	12	作文の実践テクニック①	13	作文の実践テクニック②	14	作文の実践テクニック③	15	作文の実践テクニック④
1	事務職に適したスーツの着こなし																														
2	事務職に適した身だしなみ																														
3	敬語の使い方																														
4	事務職で良く聞かれる質疑応答①																														
5	事務職で良く聞かれる質疑応答②																														
6	筆記試験とは（一般常識試験）①																														
7	筆記試験とは（一般常識試験）②																														
8	筆記試験とは（適性検査試験）①																														
9	筆記試験とは（適性検査試験）②																														
10	作文の目的・形式と内容①																														
11	作文の目的・形式と内容②																														
12	作文の実践テクニック①																														
13	作文の実践テクニック②																														
14	作文の実践テクニック③																														
15	作文の実践テクニック④																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																														
備考																															



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	57
授業科目	事務キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	事務職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	事務職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 仕事選びの基準</li> <li>2 求人票からの情報収集</li> <li>3 会社四季報、新聞からの情報収集①</li> <li>4 会社四季報、新聞からの情報収集②</li> <li>5 総合職と一般職</li> <li>6 事務職職種研究①</li> <li>7 事務職職種研究②</li> <li>8 事務職職種研究③</li> <li>9 事務職職種研究④</li> <li>10 事務職職種研究⑤</li> <li>11 事務職への志望理由①</li> <li>12 事務職への志望理由②</li> <li>13 事務職への志望理由③</li> <li>14 事務職への志望理由④</li> <li>15 事務職への志望理由⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	58	
授業科目	流通キャリアデザイン I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	販売職・営業職内定へ向けた身だしなみ、敬語、筆記試験について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	事務職内定へ向けた一般的に必要な知識を身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	販売職・営業職に適したスーツの着こなし
	2	販売職・営業職に適した身だしなみ
	3	敬語の使い方
	4	販売職・営業職で良く聞かれる質疑応答①
	5	販売職・営業職で良く聞かれる質疑応答②
	6	筆記試験とは（一般常識試験）①
	7	筆記試験とは（一般常識試験）②
	8	筆記試験とは（適性検査試験）①
	9	筆記試験とは（適性検査試験）②
	10	作文の目的・形式と内容①
	11	作文の目的・形式と内容②
	12	作文の実践テクニック①
	13	作文の実践テクニック②
	14	作文の実践テクニック③
	15	作文の実践テクニック④
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	59
授業科目	流通キャリアデザインⅡ
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	販売職・営業職内定へ向けた職種研究方法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	販売職・営業職内定へ向けた志望理由を作れるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 仕事選びの基準</li> <li>2 求人票からの情報収集</li> <li>3 会社四季報、新聞からの情報収集①</li> <li>4 会社四季報、新聞からの情報収集②</li> <li>5 総合職と一般職</li> <li>6 販売職・営業職職種研究①</li> <li>7 販売職・営業職職種研究②</li> <li>8 販売職・営業職職種研究③</li> <li>9 販売職・営業職職種研究④</li> <li>10 販売職・営業職職種研究⑤</li> <li>11 販売職・営業職への志望理由①</li> <li>12 販売職・営業職への志望理由②</li> <li>13 販売職・営業職への志望理由③</li> <li>14 販売職・営業職への志望理由④</li> <li>15 販売職・営業職への志望理由⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 実習への参加姿勢、レポートの完成度
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	60	
授業科目	簿記論速習基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	簿記の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 簿記の概要 I ①（入門編） 2 簿記の概要 I ②（入門編） 3 簿記の概要 I ③（入門編） 4 簿記の概要 I ④（入門編） 5 現金預金 I ①（入門編） 6 現金預金 I ②（入門編） 7 現金預金 I ③（入門編） 8 債権債務 I ①（入門編） 9 債権債務 I ②（入門編） 10 商品売買 I ①（入門編） 11 商品売買 I ②（入門編） 12 商品売買 I ③（入門編） 13 給料等 I ①（入門編） 14 給料等 I ②（入門編） 15 固定資産 I ①（入門編） 16 固定資産 I ②（入門編） 17 固定資産 I ③（入門編） 18 固定資産 I ④（入門編） 19 固定資産 I ⑤（入門編） 20 ソフトウェア I ①（入門編） 21 ソフトウェア I ②（入門編） 22 債権債務 I ①（入門編） 23 債権債務 I ②（入門編） 24 債権債務 I ③（入門編） 25 貸倒れ I ①（入門編） 26 貸倒れ I ②（入門編） 27 貸倒れ I ③（入門編） 28 退職給付会計 I ①（入門編） 29 退職給付会計 I ②（入門編） 30 退職給付会計 I ③（入門編）	31 退職給付会計 I ④（入門編） 32 税金 I ①（入門編） 33 税金 I ②（入門編） 34 社債 I ①（入門編） 35 社債 I ②（入門編） 36 社債 I ③（入門編） 37 純資産会計 I ①（入門編） 38 純資産会計 I ②（入門編） 39 純資産会計 I ③（入門編） 40 純資産会計 I ④（入門編） 41 有価証券 I ①（入門編） 42 有価証券 I ②（入門編） 43 有価証券 I ③（入門編） 44 有価証券 I ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	61	
授業科目	簿記論速習応用 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計 I ①（入門編） 2 税効果会計 I ②（入門編） 3 税効果会計 I ③（入門編） 4 税効果会計 I ④（入門編） 5 税効果会計 I ⑤（入門編） 6 税効果会計 I ⑥（入門編） 7 税効果会計 I ⑦（入門編） 8 税効果会計 I ⑧（入門編） 9 現在価値計算 I ①（入門編） 10 現在価値計算 I ②（入門編） 11 現在価値計算 I ③（入門編） 12 保険金 I ①（入門編） 13 保険金 I ②（入門編） 14 保険金 I ③（入門編） 15 新株予約権付社債 I ①（入門編） 16 新株予約権付社債 I ②（入門編） 17 新株予約権付社債 I ③（入門編） 18 新株予約権付社債 I ④（入門編） 19 新株予約権付社債 I ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債 I ⑥（入門編） 21 減損会計 I ①（入門編） 22 減損会計 I ②（入門編） 23 減損会計 I ③（入門編） 24 減損会計 I ④（入門編） 25 資産除去債務 I ①（入門編） 26 資産除去債務 I ②（入門編） 27 外貨建会計 I ①（入門編） 28 外貨建会計 I ②（入門編） 29 外貨建会計 I ③（入門編） 30 外貨建会計 I ④（入門編）	31 外貨建会計 I ⑤（入門編） 32 外貨建会計 I ⑥（入門編） 33 リース会計 I ①（入門編） 34 リース会計 I ②（入門編） 35 リース会計 I ③（入門編） 36 リース会計 I ④（入門編） 37 リース会計 I ⑤（入門編） 38 リース会計 I ⑥（入門編） 39 試用販売 I ①（入門編） 40 試用販売 I ②（入門編） 41 試用販売 I ③（入門編） 42 試用販売 I ④（入門編） 43 試用販売 I ⑤（入門編） 44 試用販売 I ⑥（入門編） 45 割賦販売 I ①（入門編） 46 割賦販売 I ②（入門編） 47 割賦販売 I ③（入門編） 48 割賦販売 I ④（入門編） 49 割賦販売 I ⑤（入門編） 50 割賦販売 I ⑥（入門編） 51 未着品販売 I ①（入門編） 52 未着品販売 I ②（入門編） 53 未着品販売 I ③（入門編） 54 未着品販売 I ④（入門編） 55 委託販売・受託販売 I ①（入門編） 56 委託販売・受託販売 I ②（入門編） 57 委託販売・受託販売 I ③（入門編） 58 委託販売・受託販売 I ④（入門編） 59 委託販売・受託販売 I ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	62	
授業科目	簿記論速習総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90 時間（3 単位）	
授業コマ数	45 回	
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 本支店会計 I ①（入門編） 2 本支店会計 I ②（入門編） 3 本支店会計 I ③（入門編） 4 本支店会計 I ④（入門編） 5 本支店会計 I ⑤（入門編） 6 本支店会計 I ⑥（入門編） 7 組織再編会計 I ①（入門編） 8 組織再編会計 I ②（入門編） 9 組織再編会計 I ③（入門編） 10 組織再編会計 I ④（入門編） 11 建設業会計 I ①（入門編） 12 建設業会計 I ②（入門編） 13 連結会計 I ①（入門編） 14 連結会計 I ②（入門編） 15 連結会計 I ③（入門編） 16 連結会計 I ④（入門編） 17 製造業会計 I ①（入門編） 18 製造業会計 I ②（入門編） 19 製造業会計 I ③（入門編） 20 製造業会計 I ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書 I ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書 I ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書 I ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書 I ④（入門編） 25 繰延資産 I ①（入門編） 26 繰延資産 I ②（入門編） 27 圧縮記帳 I ①（入門編） 28 圧縮記帳 I ②（入門編） 29 ストック・オプション I（入門編） 30 商品売買 II ①（入門編）	31 商品売買 II ②（入門編） 32 固定資産 II ①（入門編） 33 固定資産 II ②（入門編） 34 退職給付会計 II ①（入門編） 35 退職給付会計 II ②（入門編） 36 試用販売 II ①（入門編） 37 試用販売 II ②（入門編） 38 割賦販売 II ①（入門編） 39 割賦販売 II ②（入門編） 40 本支店会計 II ①（入門編） 41 本支店会計 II ②（入門編） 42 組織再編会計 II ①（入門編） 43 組織再編会計 II ②（入門編） 44 連結会計 II ①（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	63	
授業科目	簿記論速習総合Ⅱ	
実務家教員授業	-	-
	-	-
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 項目別答練①（入門編） 2 項目別答練②（入門編） 3 項目別答練③（入門編） 4 項目別答練④（入門編） 5 項目別答練⑤（入門編） 6 基礎答練①（入門編） 7 基礎答練②（入門編） 8 基礎答練③（入門編） 9 基礎答練④（入門編） 10 基礎答練⑤（入門編） 11 基礎答練⑥（入門編） 12 基礎答練⑦（入門編） 13 基礎答練⑧（入門編） 14 基礎答練⑨（入門編） 15 基礎答練⑩（入門編） 16 応用答練①（入門編） 17 応用答練②（入門編） 18 応用答練③（入門編） 19 応用答練④（入門編） 20 応用答練⑤（入門編） 21 応用答練⑥（入門編） 22 応用答練⑦（入門編） 23 応用答練⑧（入門編） 24 応用答練⑨（入門編） 25 応用答練⑩（入門編） 26 過去問演習①（入門編） 27 過去問演習②（入門編） 28 過去問演習③（入門編） 29 過去問演習④（入門編） 30 過去問演習⑤（入門編）	31 過去問演習⑥（入門編） 32 過去問演習⑦（入門編） 33 過去問演習⑧（入門編） 34 過去問演習⑨（入門編） 35 過去問演習⑩（入門編） 36 問題演習実践①（入門編） 37 問題演習実践②（入門編） 38 問題演習実践③（入門編） 39 問題演習実践④（入門編） 40 問題演習実践⑤（入門編） 41 問題演習実践⑥（入門編） 42 問題演習実践⑦（入門編） 43 問題演習実践⑧（入門編） 44 問題演習実践⑨（入門編） 45 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	64
授業科目	国税徴収法速習基礎 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	租税と私債権の競合における配当計算を中心とした税法理論を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、初級問題を読解できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国税徴収法の目的（初級）</li> <li>2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（初級）</li> <li>3 強制換価手続（初級）</li> <li>4 担保の種類（初級）</li> <li>5 滞納処分の概要（初級）</li> <li>6 国税に優先する権利（初級）</li> <li>7 国税相互間の優先関係（初級）</li> <li>8 財産の調査（初級）</li> <li>9 最優先される被担保債権（初級）</li> <li>10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（初級）</li> <li>11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（初級）</li> <li>12 不動産賃貸の先取特権等（初級）</li> <li>13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（初級）</li> <li>14 譲受前にある担保権（初級）</li> <li>15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（初級）</li> <li>16 差押の制限等、解除（初級）</li> <li>17 差押の共通手続（初級）</li> <li>18 第三者からの差押換え（初級）</li> <li>19 差押換え（換価申立ての細部）（初級）</li> <li>20 相続人からの差押換え（初級）</li> <li>21 動産又は有価証券の差押え（初級）</li> <li>22 第三者が占有する動産等の差押手続（初級）</li> <li>23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（初級）</li> <li>24 国税徴収法第26条の計算（初級）</li> <li>25 債権の差押え（初級）</li> <li>26 不動産等の差押え（初級）</li> <li>27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（初級）</li> <li>28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（初級）</li> <li>29 国税徴収法第24条（譲渡担保）（初級）</li> <li>30 確認テスト（初級）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	65	
授業科目	国税徴収法速習総合 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	9 0 時間（3 単位）	
授業コマ数	4 5 回	
授業概要	交付要求、参加差押えの相違を中心とした国税徴収法の体系を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	的確な解法で基礎問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（基礎） 2 交付要求及び督促時効（基礎） 3 参加差押え（基礎） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（基礎） 5 換価配当（基礎） 6 担保のための仮登記（基礎） 7 物上代位権との調整（基礎） 8 納期限未到来の納税の猶予（基礎） 9 災害等による一般の納税の猶予（基礎） 10 換価の猶予（基礎） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（基礎） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（基礎） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（基礎） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（基礎） 15 国税の担保（基礎） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（基礎） 17 保全措置（基礎） 18 滞納処分の停止（基礎） 19 納付委託・弁済委託（基礎） 20 第二次納税義務（通則）（基礎） 21 第二次納税義務（人的限度）（基礎） 22 第二次納税義務（物的限度）（基礎） 23 不服申立（基礎） 24 滞納処分費（基礎） 25 納付義務の承継（基礎） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（基礎） 27 増額登記（基礎） 28 質権の証明と優先権行使の否認（基礎） 29 国税徴収法第 2 6 条準用（基礎） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（基礎）	31 総合理論対策 1（基礎） 32 総合理論対策 2（基礎） 33 総合理論対策 3（基礎） 34 総合理論対策 4（基礎） 35 総合理論対策 5（基礎） 36 総合理論対策 6（基礎） 37 総合理論対策 7（基礎） 38 総合理論対策 8（基礎） 39 総合理論対策 9（基礎） 40 総合問題演習 1（基礎） 41 総合問題演習 1（基礎） 42 総合問題演習 2（基礎） 43 総合問題演習 2（基礎） 44 総合問題演習 3（基礎） 45 総合問題演習 3（基礎）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト 3 回分の平均点100%	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																														
科目番号	66																														
授業科目	簿記論入門 I																														
実務家教員授業	-																														
	-																														
学部・学科	経理本科 2 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 回																														
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>簿記の概要 I ①（入門編）</td></tr> <tr><td>2</td><td>簿記の概要 I ②（入門編）</td></tr> <tr><td>3</td><td>簿記の概要 I ③（入門編）</td></tr> <tr><td>4</td><td>簿記の概要 I ④（入門編）</td></tr> <tr><td>5</td><td>現金預金 I ①（入門編）</td></tr> <tr><td>6</td><td>現金預金 I ②（入門編）</td></tr> <tr><td>7</td><td>現金預金 I ③（入門編）</td></tr> <tr><td>8</td><td>債権債務 I ①（入門編）</td></tr> <tr><td>9</td><td>債権債務 I ②（入門編）</td></tr> <tr><td>10</td><td>商品売買 I ①（入門編）</td></tr> <tr><td>11</td><td>商品売買 I ②（入門編）</td></tr> <tr><td>12</td><td>商品売買 I ③（入門編）</td></tr> <tr><td>13</td><td>給料等 I ①（入門編）</td></tr> <tr><td>14</td><td>給料等 I ②（入門編）</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト</td></tr> </table>	1	簿記の概要 I ①（入門編）	2	簿記の概要 I ②（入門編）	3	簿記の概要 I ③（入門編）	4	簿記の概要 I ④（入門編）	5	現金預金 I ①（入門編）	6	現金預金 I ②（入門編）	7	現金預金 I ③（入門編）	8	債権債務 I ①（入門編）	9	債権債務 I ②（入門編）	10	商品売買 I ①（入門編）	11	商品売買 I ②（入門編）	12	商品売買 I ③（入門編）	13	給料等 I ①（入門編）	14	給料等 I ②（入門編）	15	確認テスト
1	簿記の概要 I ①（入門編）																														
2	簿記の概要 I ②（入門編）																														
3	簿記の概要 I ③（入門編）																														
4	簿記の概要 I ④（入門編）																														
5	現金預金 I ①（入門編）																														
6	現金預金 I ②（入門編）																														
7	現金預金 I ③（入門編）																														
8	債権債務 I ①（入門編）																														
9	債権債務 I ②（入門編）																														
10	商品売買 I ①（入門編）																														
11	商品売買 I ②（入門編）																														
12	商品売買 I ③（入門編）																														
13	給料等 I ①（入門編）																														
14	給料等 I ②（入門編）																														
15	確認テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	67	
授業科目	財務諸表論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	ガイダンス・財務諸表の基礎（入門） 個別注記表（入門） 現金及び預金（入門） 債権債務（入門） 関係会社概念（入門） 売上原価の算定（入門） 貸倒れ（入門） 給料等（入門） その他の引当金（入門） 退職給付会計（入門） 有形固定資産（入門） 無形固定資産（入門） 株主資本（入門） 財務諸表論の基礎概念（入門） 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	68	
授業科目	消費税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（入門編）
	3	課税の対象②（入門編）
	4	課税の対象③（入門編）
	5	課税の対象④（入門編）
	6	非課税①（入門編）
	7	非課税②（入門編）
	8	非課税③（入門編）
	9	非課税④（入門編）
	10	輸出免税等①（入門編）
	11	輸出免税等②（入門編）
	12	輸出免税等③（入門編）
	13	輸出免税等④（入門編）
	14	資産の譲渡等の時期（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	69	
授業科目	相続税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	相続税および贈与税の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（入門）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	相続税法の概要（入門）
	3	相続税法と民法（入門）
	4	相続人、代襲相続（入門）
	5	養子の子の取扱い（入門）
	6	相続の承認と放棄（入門）
	7	相続分（法定相続分、代襲相続分）（入門）
	8	遺言による財産の取得（入門）
	9	相続税の納税義務者（入門）
	10	生命保険金等（入門）
	11	相続税の非課税財産（入門）
	12	相続税額の計算方法（入門）
	13	生命保険金等の非課税金額（入門）
	14	退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（入門）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	70	
授業科目	法人税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	法人税法の計算体系の理解を目的とする	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	基本的な部分の学習を行い、初級問題の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	ガイダンス（初級） 納税義務者（初級） 課税所得の範囲（初級） 交際費等の損金不算入 I（初級） 減価償却 I（初級） 減価償却 II（初級） 減価償却 III（初級） 受取配当等の益金不算入 I（初級） 寄附金の損金不算入 I（初級） 租税公課等（初級） 納税充当金 I（初級） 納税充当金 II（初級） 別表四の作成（初級） 事業年度（初級） 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	71	
授業科目	簿記論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（入門編） 2 固定資産Ⅰ②（入門編） 3 固定資産Ⅰ③（入門編） 4 固定資産Ⅰ④（入門編） 5 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 6 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 7 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 8 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 9 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 10 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 11 ソフトウェアⅠ①（入門編） 12 ソフトウェアⅠ②（入門編） 13 債権債務Ⅰ①（入門編） 14 債権債務Ⅰ②（入門編） 15 債権債務Ⅰ③（入門編） 16 貸倒れⅠ①（入門編） 17 貸倒れⅠ②（入門編） 18 貸倒れⅠ③（入門編） 19 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 20 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 21 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 22 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 23 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 24 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 25 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 26 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 27 税金Ⅰ①（入門編） 28 税金Ⅰ②（入門編） 29 税金Ⅰ③（入門編） 30 税金Ⅰ④（入門編）	31 社債Ⅰ①（入門編） 32 社債Ⅰ②（入門編） 33 社債Ⅰ③（入門編） 34 社債Ⅰ④（入門編） 35 社債Ⅰ⑤（入門編） 36 社債Ⅰ⑥（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	72	
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 売買目的有価証券（入門） 2 満期保有目的の債券（入門） 3 子会社株式・関連会社株式（入門） 4 その他有価証券（入門） 5 ソフトウェア（入門） 6 法人税等・追徴還付（入門） 7 現在価値計算（入門） 8 社債（入門） 9 利益剰余金（入門） 10 自己株式（入門） 11 配当（入門） 12 外形基準、租税公課（入門） 13 源泉所得税、社会保険料（入門） 14 税効果会計（入門） 15 税効果注記（入門） 16 源泉所得税、社会保険料（入門） 17 株主資本等変動計算書（入門） 18 減損会計（入門） 19 配当を受けた株主の処理（入門） 20 圧縮記帳（入門） 21 外貨建取引（入門） 22 退職給付会計簡便法（入門） 23 繰延資産（入門） 24 為替予約（入門） 25 仕入・売上げの計上基準（入門） 26 消費税等（入門） 27 他勘定振替（入門） 28 外貨建有価証券（入門） 29 リース会計（入門） 30 証券投資信託（入門）	31 ゴルフ会員権（入門） 32 売価還元法（入門） 33 製造業会計（入門） 34 研究開発費（入門） 35 新株予約権（入門） 36 キャッシュ・フロー計算書（入門） 37 損益計算書総論（入門） 38 貸借対照表総論（入門） 39 資産総論（入門） 40 棚卸資産に関する会計基準（入門） 41 連続意見書（入門） 42 引当金（入門） 43 会計観（入門） 44 金融商品（入門） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	73	
授業科目	消費税法論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 控除対象仕入税額①（入門編） 2 控除対象仕入税額②（入門編） 3 控除対象仕入税額③（入門編） 4 控除対象仕入税額④（入門編） 5 控除対象仕入税額⑤（入門編） 6 控除対象仕入税額⑥（入門編） 7 売上げに係る対価の返還等①（入門編） 8 売上げに係る対価の返還等②（入門編） 9 売上げに係る対価の返還等③（入門編） 10 貸倒れが生じた場合①（入門編） 11 貸倒れが生じた場合②（入門編） 12 貸倒れが生じた場合③（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 課税仕入れの範囲③（入門編） 16 課税仕入れの範囲④（入門編） 17 課税仕入れの範囲⑤（入門編） 18 課税仕入れの範囲⑥（入門編） 19 課税仕入れ等の時期①（入門編） 20 課税仕入れ等の時期②（入門編） 21 課税仕入れ等の時期③（入門編） 22 課税仕入れ等の時期④（入門編） 23 課税仕入れ等の時期⑤（入門編） 24 課税売上割合①（入門編） 25 課税売上割合②（入門編） 26 課税売上割合③（入門編） 27 課税売上割合④（入門編） 28 課税売上割合⑤（入門編） 29 課税売上割合⑥（入門編） 30 課税売上割合⑦（入門編）	31 課税期間における課税売上高①（入門編） 32 課税期間における課税売上高②（入門編） 33 課税期間における課税売上高③（入門編） 34 課税売上割合に準ずる割合①（入門編） 35 課税売上割合に準ずる割合②（入門編） 36 課税売上割合に準ずる割合③（入門編） 37 仕入れに係る対価の返還等①（入門編） 38 仕入れに係る対価の返還等②（入門編） 39 仕入れに係る対価の返還等③（入門編） 40 納税義務の免除①（入門編） 41 納税義務の免除②（入門編） 42 納税義務の免除③（入門編） 43 納税義務の免除④（入門編） 44 納税義務の免除⑤（入門編） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	74	
授業科目	相続税法論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	相続税、贈与税の入門的な問題の理解	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 贈与税の概要（入門） 2 贈与税の納税義務者（入門） 3 弔慰金等（入門） 4 債務控除（入門） 5 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（入門） 6 相続時精算課税適用財産（入門） 7 生前贈与加算相続税の総額（入門） 8 算出相続税額の計算（入門） 9 相続税額の加算（入門） 10 贈与税額控除（暦年）（入門） 11 配偶者の税額軽減（入門） 12 未成年者控除（入門） 13 障害者控除（入門） 14 確認テスト①(理論) 15 特定納税義務者（入門） 16 特定納税義務者の債務控除（入門） 17 特定納税義務者の障害者控除（入門） 18 贈与税額控除（精算）（入門） 19 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（入門） 20 自家用屋（入門） 21 家屋と構造上一体となっている設備（入門） 22 特別養子制度（入門） 23 生命保険契約に関する権利（入門） 24 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（入門） 25 法定相続人の数（入門） 26 本来の財産（入門） 27 自用地（路線に2以上の路線価が付されている宅地）（入門） 28 地区区分の異なる宅地（入門） 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合（入門） 30 普通借地権（自用借地権）（入門）	31 貸宅地（入門） 32 貸家建付地（入門） 33 貸家建付借地権（入門） 34 貸家（入門） 35 一般動産（入門） 36 たな卸商品等（入門） 37 書画骨とう品（入門） 38 預貯金（入門） 39 上場株式（入門） 40 構築物（入門） 41 貸付金債権等（入門） 42 受取手形等（入門） 43 間口が狭小な宅地等（入門） 44 角切り宅地の間口距離（入門） 45 確認テスト②(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 2回分の平均点100%	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	75	
授業科目	法人税法論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	貸倒引当金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒損失Ⅲ（基礎） 4 貸倒損失Ⅳ（基礎） 5 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 6 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 7 貸倒引当金Ⅲ（基礎） 8 貸倒引当金Ⅳ（基礎） 9 欠損金Ⅰ（基礎） 10 欠損金Ⅱ（基礎） 11 欠損金Ⅲ（基礎） 12 欠損金Ⅳ（基礎） 13 外貨建取引Ⅰ（基礎） 14 外貨建取引Ⅱ（基礎） 15 外貨建取引Ⅲ（基礎） 16 外貨建取引Ⅳ（基礎） 17 有価証券Ⅰ（基礎） 18 有価証券Ⅱ（基礎） 19 有価証券Ⅲ（基礎） 20 有価証券Ⅳ（基礎） 21 収用等Ⅰ（基礎） 22 収用等Ⅱ（基礎） 23 収用等Ⅲ（基礎） 24 収用等Ⅳ（基礎） 25 所得税額控除Ⅰ（基礎） 26 所得税額控除Ⅱ（基礎） 27 所得税額控除Ⅲ（基礎） 28 所得税額控除Ⅳ（基礎） 29 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 30 国庫補助金等Ⅱ（基礎）	31 国庫補助金等Ⅲ（基礎） 32 国庫補助金等Ⅳ（基礎） 33 別表五(一)の作成Ⅰ（基礎） 34 別表五(一)の作成Ⅱ（基礎） 35 別表五(一)の作成Ⅲ（基礎） 36 別表五(一)の作成Ⅳ（基礎） 37 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 38 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 39 圧縮記帳Ⅲ（基礎） 40 圧縮記帳Ⅳ（基礎） 41 圧縮記帳Ⅴ（基礎） 42 圧縮記帳Ⅵ（基礎） 43 圧縮記帳Ⅶ（基礎） 44 圧縮記帳Ⅷ（基礎） 45 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	76	
授業科目	簿記論基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 税効果会計 I ①（入門編） 2 税効果会計 I ②（入門編） 3 税効果会計 I ③（入門編） 4 税効果会計 I ④（入門編） 5 税効果会計 I ⑤（入門編） 6 税効果会計 I ⑥（入門編） 7 税効果会計 I ⑦（入門編） 8 税効果会計 I ⑧（入門編） 9 現在価値計算 I ①（入門編） 10 現在価値計算 I ②（入門編） 11 現在価値計算 I ③（入門編） 12 保険金 I ①（入門編） 13 保険金 I ②（入門編） 14 保険金 I ③（入門編） 15 新株予約権付社債 I ①（入門編） 16 新株予約権付社債 I ②（入門編） 17 新株予約権付社債 I ③（入門編） 18 新株予約権付社債 I ④（入門編） 19 新株予約権付社債 I ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債 I ⑥（入門編） 21 減損会計 I ①（入門編） 22 減損会計 I ②（入門編） 23 減損会計 I ③（入門編） 24 減損会計 I ④（入門編） 25 資産除去債務 I ①（入門編） 26 資産除去債務 I ②（入門編） 27 外貨建会計 I ①（入門編） 28 外貨建会計 I ②（入門編） 29 外貨建会計 I ③（入門編） 30 外貨建会計 I ④（入門編）	31 外貨建会計 I ⑤（入門編） 32 外貨建会計 I ⑥（入門編） 33 リース会計 I ①（入門編） 34 リース会計 I ②（入門編） 35 リース会計 I ③（入門編） 36 リース会計 I ④（入門編） 37 リース会計 I ⑤（入門編） 38 リース会計 I ⑥（入門編） 39 試用販売 I ①（入門編） 40 試用販売 I ②（入門編） 41 試用販売 I ③（入門編） 42 試用販売 I ④（入門編） 43 試用販売 I ⑤（入門編） 44 試用販売 I ⑥（入門編） 45 割賦販売 I ①（入門編） 46 割賦販売 I ②（入門編） 47 割賦販売 I ③（入門編） 48 割賦販売 I ④（入門編） 49 割賦販売 I ⑤（入門編） 50 割賦販売 I ⑥（入門編） 51 未着品販売 I ①（入門編） 52 未着品販売 I ②（入門編） 53 未着品販売 I ③（入門編） 54 未着品販売 I ④（入門編） 55 委託販売・受託販売 I ①（入門編） 56 委託販売・受託販売 I ②（入門編） 57 委託販売・受託販売 I ③（入門編） 58 委託販売・受託販売 I ④（入門編） 59 委託販売・受託販売 I ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	77	
授業科目	財務諸表論基礎 I	
実務家教員授業	-	-
	-	-
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門） 2 会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門） 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門） 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門） 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門） 6 分配可能額①（入門） 7 分配可能額②（入門） 8 分配可能額③（入門） 9 分配可能額④（入門） 10 分配可能額⑤（入門） 11 スtock・オプション①（入門） 12 スtock・オプション②（入門） 13 スtock・オプション③（入門） 14 スtock・オプション④（入門） 15 スtock・オプション⑤（入門） 16 セール&リースバック①（入門） 17 セール&リースバック②（入門） 18 セール&リースバック③（入門） 19 セール&リースバック④（入門） 20 セール&リースバック⑤（入門） 21 財務諸表等規則①（入門） 22 財務諸表等規則②（入門） 23 財務諸表等規則③（入門） 24 財務諸表等規則④（入門） 25 財務諸表等規則⑤（入門） 26 負債①（入門） 27 負債②（入門） 28 負債③（入門） 29 負債④（入門） 30 負債⑤（入門）	31 純資産会計①（入門） 32 純資産会計②（入門） 33 純資産会計③（入門） 34 純資産会計④（入門） 35 純資産会計⑤（入門） 36 企業結合会計①（入門） 37 企業結合会計②（入門） 38 企業結合会計③（入門） 39 企業結合会計④（入門） 40 企業結合会計⑤（入門） 41 事業分離会計①（入門） 42 事業分離会計②（入門） 43 事業分離会計③（入門） 44 事業分離会計④（入門） 45 事業分離会計⑤（入門） 46 四半期財務諸表①（入門） 47 四半期財務諸表②（入門） 48 四半期財務諸表③（入門） 49 四半期財務諸表④（入門） 50 四半期財務諸表⑤（入門） 51 ヘッジ会計①（入門） 52 ヘッジ会計②（入門） 53 ヘッジ会計③（入門） 54 ヘッジ会計④（入門） 55 ヘッジ会計⑤（入門） 56 包括利益①（入門） 57 包括利益②（入門） 58 包括利益③（入門） 59 包括利益④（入門） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

# 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	78	
授業科目	消費税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 国境を越えた役務の提供①（入門編） 2 国境を越えた役務の提供②（入門編） 3 国境を越えた役務の提供③（入門編） 4 国境を越えた役務の提供④（入門編） 5 国境を越えた役務の提供⑤（入門編） 6 中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 7 中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 8 課税仕入れ等の分類①（入門編） 9 課税仕入れ等の分類②（入門編） 10 課税仕入れ等の分類③（入門編） 11 課税仕入れ等の分類④（入門編） 12 課税仕入れ等の分類⑤（入門編） 13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（入門編） 14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（入門編） 15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（入門編） 16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 20 納税義務の免除の特例①（入門編） 21 納税義務の免除の特例②（入門編） 22 納税義務の免除の特例③（入門編） 23 納税義務の免除の特例④（入門編） 24 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 25 納税義務の免除の特例⑥（入門編） 26 納税義務の免除の特例⑦（入門編） 27 納税義務の免除の特例⑧（入門編） 28 納税義務の免除の特例⑨（入門編） 29 納税義務の免除の特例⑩（入門編） 30 納税義務の免除の特例⑪（入門編）	31 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 32 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 33 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③（入門編） 34 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④（入門編） 35 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 36 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 37 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 38 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 39 課税標準①（入門編） 40 課税標準②（入門編） 41 課税標準③（入門編） 42 課税標準④（入門編） 43 課税標準⑤（入門編） 44 課税標準⑥（入門編） 45 簡易課税制度①（入門編） 46 簡易課税制度②（入門編） 47 簡易課税制度③（入門編） 48 簡易課税制度④（入門編） 49 簡易課税制度⑤（入門編） 50 簡易課税制度⑥（入門編） 51 簡易課税制度⑦（入門編） 52 簡易課税制度⑧（入門編） 53 簡易課税制度⑨（入門編） 54 簡易課税制度⑩（入門編） 55 簡易課税制度⑪（入門編） 56 簡易課税制度⑫（入門編） 57 簡易課税制度⑬（入門編） 58 簡易課税制度⑭（入門編） 59 簡易課税制度⑮（入門編） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

# 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	79	
授業科目	相続税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	相続税、贈与税の入門的な知識を網羅し文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 使用貸借により借り受けた宅地等（入門） 2 使用貸借により貸し付けられた宅地等（入門） 3 使用貸借により貸し付けられた家屋（入門） 4 小規模宅地等の減額①（入門） 5 小規模宅地等の減額②（入門） 6 小規模宅地等の減額③（入門） 7 小規模宅地等の減額④（入門） 8 小規模宅地等の減額⑤（入門） 9 小規模宅地等の減額⑥（入門） 10 確認テスト①(理論) 11 取引相場のない株式①（入門） 12 取引相場のない株式②（入門） 13 取引相場のない株式③（入門） 14 取引相場のない株式④（入門） 15 取引相場のない株式⑤（入門） 16 取引相場のない株式⑥（入門） 17 取引相場のない株式⑦（入門） 18 取引相場のない株式⑧（入門） 19 取引相場のない株式⑨（入門） 20 取引相場のない株式⑩（入門） 21 取引相場のない株式⑪（入門） 22 取引相場のない株式⑫（入門） 23 取引相場のない株式⑬（入門） 24 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（入門） 25 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（入門） 26 相当の地代を支払っている場合の借地権（入門） 27 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（入門） 28 利用区分が異なる建物（入門） 29 建築中の家屋（入門） 30 不整形地（入門）	31 地積規模の大きな宅地（入門） 32 がけ地等を有する宅地（入門） 33 旗竿状の宅地等（入門） 34 容積率の異なる宅地（入門） 35 都市計画道路予定地の区域内にある宅地（入門） 36 確認テスト②(理論) 37 私道の用に供されている宅地（入門） 38 セットバックを必要とする宅地（入門） 39 上場株式（権利落）（入門） 40 株式の割り当てを受ける権利（入門） 41 宅地等の評価単位（入門） 42 純農地、中間農地、純山林、中間山林（入門） 43 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（入門） 44 立木、立木の評価減（入門） 45 配当期待権（入門） 46 贈与税が課税される場合（入門） 47 相続税が課税される場合（入門） 48 負担付遺贈・贈与（入門） 49 贈与税の非課税財産（入門） 50 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門） 51 契約者貸付金等がある場合の保険金（入門） 52 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（入門） 53 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門） 54 証券投資信託受益証券（入門） 55 ゴルフ会員権（入門） 56 不動産投資信託証券（入門） 57 措法 7 0 の非課税（入門） 58 権利義務の承継（入門） 59 贈与税の配偶者控除（入門） 60 確認テスト③(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 3 回分の平均点100%	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	80	
授業科目	法人税法基礎 I	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）	
授業コマ数	6 0 回	
授業概要	役員判定、役員給与を中心とした法人税法の体系を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	各項目の入門部分を学び、各体系の解法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 役員判定 I（入門） 2 役員判定 II（入門） 3 役員給与 I（入門） 4 役員給与 II（入門） 5 使用人給与 I（入門） 6 使用人給与 II（入門） 7 特定資産の買換え I（入門） 8 特定資産の買換え II（入門） 9 外国税額控除 I（入門） 10 外国税額控除 II（入門） 11 外国子会社から受ける配当等の益金不算入 I（入門） 12 外国子会社から受ける配当等の益金不算入 II（入門） 13 みなし配当金 I（入門） 14 みなし配当金 II（入門） 15 資本等取引 I（入門） 16 資本等取引 II（入門） 17 交換差益 I（入門） 18 交換差益 II（入門） 19 別表五(二) I（入門） 20 別表五(二) II（入門） 21 リース取引 I（入門） 22 リース取引 II（入門） 23 繰延資産 I（入門） 24 繰延資産 II（入門） 25 確定決算型 I（入門） 26 確定決算型 II（入門） 27 グループ法人税制 I（入門） 28 グループ法人税制 II（入門） 29 資産の評価損益 I（入門） 30 資産の評価損益 II（入門）	31 保険料 I（入門） 32 保険料 II（入門） 33 設立事業年度 I（入門） 34 設立事業年度 II（入門） 35 組織再編税制 I（入門） 36 組織再編税制 II（入門） 37 工事の請負 I（入門） 38 工事の請負 II（入門） 39 修正申告 I（入門） 40 修正申告 II（入門） 41 税効果会計 I（入門） 42 税効果会計 II（入門） 43 賃上げ・投資促進税制 I（入門） 44 賃上げ・投資促進税制 II（入門） 45 スピンオフ税制 I（入門） 46 スピンオフ税制 II（入門） 47 特定同族会社の特別税率 I（入門） 48 特定同族会社の特別税率 II（入門） 49 適用除外事業者 I（入門） 50 適用除外事業者 II（入門） 51 地方法人税 I（入門） 52 地方法人税 II（入門） 53 外国子会社配当 I（入門） 54 外国子会社配当 II（入門） 55 借地権等 I（入門） 56 借地権等 II（入門） 57 償還差損益 I（入門） 58 償還差損益 II（入門） 59 未収還付税金 I（入門） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	81	
授業科目	簿記論基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 簿記の概要Ⅰ①（入門編） 2 簿記の概要Ⅰ②（入門編） 3 簿記の概要Ⅰ③（入門編） 4 簿記の概要Ⅰ④（入門編） 5 現金預金Ⅰ①（入門編） 6 現金預金Ⅰ②（入門編） 7 現金預金Ⅰ③（入門編） 8 債権債務Ⅰ①（入門編） 9 債権債務Ⅰ②（入門編） 10 商品売買Ⅰ①（入門編） 11 商品売買Ⅰ②（入門編） 12 商品売買Ⅰ③（入門編） 13 給料等Ⅰ①（入門編） 14 給料等Ⅰ②（入門編） 15 給料等Ⅰ③（入門編） 16 固定資産Ⅰ①（入門編） 17 固定資産Ⅰ②（入門編） 18 固定資産Ⅰ③（入門編） 19 固定資産Ⅰ④（入門編） 20 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 21 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 22 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 23 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 24 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 25 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 26 ソフトウェアⅠ①（入門編） 27 ソフトウェアⅠ②（入門編） 28 債権債務Ⅰ①（入門編） 29 債権債務Ⅰ②（入門編） 30 債権債務Ⅰ③（入門編）	31 貸倒れⅠ①（入門編） 32 貸倒れⅠ②（入門編） 33 貸倒れⅠ③（入門編） 34 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 35 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 36 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 37 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 38 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 39 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 40 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 41 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 42 税金Ⅰ①（入門編） 43 税金Ⅰ②（入門編） 44 税金Ⅰ③（入門編） 45 税金Ⅰ④（入門編） 46 社債Ⅰ①（入門編） 47 社債Ⅰ②（入門編） 48 社債Ⅰ③（入門編） 49 社債Ⅰ④（入門編） 50 社債Ⅰ⑤（入門編） 51 社債Ⅰ⑥（入門編） 52 純資産会計Ⅰ①（入門編） 53 純資産会計Ⅰ②（入門編） 54 純資産会計Ⅰ③（入門編） 55 純資産会計Ⅰ④（入門編） 56 有価証券Ⅰ①（入門編） 57 有価証券Ⅰ②（入門編） 58 有価証券Ⅰ③（入門編） 59 有価証券Ⅰ④（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	82	
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	120時間（4単位）	
授業コマ数	60回	
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門・基礎） 2 個別注記表（入門・基礎） 3 現金及び預金（入門・基礎） 4 債権債務（入門・基礎） 5 関係会社概念（入門・基礎） 6 売上原価の算定（入門・基礎） 7 貸倒れ（入門・基礎） 8 給料等（入門・基礎） 9 その他の引当金（入門・基礎） 10 退職給付会計（入門・基礎） 11 有形固定資産（入門・基礎） 12 無形固定資産（入門・基礎） 13 株主資本（入門・基礎） 14 財務諸表論の基礎概念（入門・基礎） 15 売買目的有価証券（入門・基礎） 16 満期保有目的の債券（入門・基礎） 17 子会社株式・関連会社株式（入門・基礎） 18 その他有価証券（入門・基礎） 19 ソフトウェア（入門・基礎） 20 法人税等・追徴還付（入門・基礎） 21 現在価値計算（入門・基礎） 22 社債（入門・基礎） 23 利益剰余金（入門・基礎） 24 自己株式（入門・基礎） 25 配当（入門・基礎） 26 外形基準・租税公課（入門・基礎） 27 源泉所得税、社会保険料（入門・基礎） 28 税効果会計（入門・基礎） 29 税効果注記（入門・基礎） 30 源泉所得税、社会保険料（入門・基礎）	31 株主資本等変動計算書（入門・基礎） 32 減損会計（入門・基礎） 33 配当を受けた株主の処理（入門・基礎） 34 圧縮記帳（入門・基礎） 35 外貨建取引（入門・基礎） 36 退職給付会計簡便法（入門・基礎） 37 繰延資産（入門・基礎） 38 為替予約（入門・基礎） 39 仕入・売上げの計上基準（入門・基礎） 40 消費税等（入門・基礎） 41 他勘定振替（入門・基礎） 42 外貨建有価証券（入門・基礎） 43 リース会計（入門・基礎） 44 証券投資信託（入門・基礎） 45 ゴルフ会員権（入門・基礎） 46 売価還元法（入門・基礎） 47 製造業会計（入門・基礎） 48 研究開発費（入門・基礎） 49 新株予約権（入門・基礎） 50 キャッシュ・フロー計算書（入門・基礎） 51 損益計算書総論（入門・基礎） 52 貸借対照表総論（入門・基礎） 53 資産総論（入門・基礎） 54 棚卸資産に関する会計基準（入門・基礎） 55 連続意見書（入門・基礎） 56 引当金（入門・基礎） 57 会計観（入門・基礎） 58 金融商品（入門・基礎） 59 収益性の低下（入門・基礎） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	83	
授業科目	消費税法速習入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	課税の対象①（入門編）
	3	課税の対象②（入門編）
	4	非課税①（入門編）
	5	非課税②（入門編）
	6	輸出免税等①（入門編）
	7	輸出免税等②（入門編）
	8	資産の譲渡等の時期（入門編）
	9	控除対象仕入税額①（入門編）
	10	控除対象仕入税額②（入門編）
	11	売上げに係る対価の返還等（入門編）
	12	貸倒れが生じた場合（入門編）
	13	課税仕入れの範囲①（入門編）
	14	課税仕入れの範囲②（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	84	
授業科目	消費税法速習基礎 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした考え方を学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の時期①（入門編）
	2	課税仕入れ等の時期②（入門編）
	3	課税売上割合①（入門編）
	4	課税売上割合②（入門編）
	5	課税期間における課税売上高①（入門編）
	6	課税期間における課税売上高②（入門編）
	7	課税売上割合に準ずる割合①（入門編）
	8	課税売上割合に準ずる割合②（入門編）
	9	仕入れに係る対価の返還等（入門編）
	10	納税義務の免除（入門編）
	11	国境を越えた役務の提供①（入門編）
	12	国境を越えた役務の提供②（入門編）
	13	国境を越えた役務の提供③（入門編）
	14	中間申告に係る納付税額の計算（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	85
授業科目	消費税法速習応用 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例の考え方を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 課税仕入れ等の分類①（入門編） 2 課税仕入れ等の分類②（入門編） 3 課税仕入れ等の分類③（入門編） 4 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（入門編） 5 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 6 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 7 納税義務の免除の特例①（入門編） 8 納税義務の免除の特例②（入門編） 9 納税義務の免除の特例③（入門編） 10 納税義務の免除の特例④（入門編） 11 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 12 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 13 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 14 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（入門編） 15 課税標準①（入門編） 16 課税標準②（入門編） 17 簡易課税制度①（入門編） 18 簡易課税制度②（入門編） 19 簡易課税制度③（入門編） 20 簡易課税制度④（入門編） 21 軽減税率①（入門編） 22 軽減税率②（入門編） 23 旧税率に関する経過措置①（入門編） 24 旧税率に関する経過措置②（入門編） 25 複数税率の場合の計算①（入門編） 26 複数税率の場合の計算②（入門編） 27 国等に対する特例①（入門編） 28 国等に対する特例②（入門編） 29 特殊項目③（税抜経理方式）（入門編） 30 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	86
授業科目	国税徴収法 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科 2 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	滞納者の財産の調査方法を中心とした税法理論を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、基礎問題を読解できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国税徴収法の目的（基礎）</li> <li>2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（基礎）</li> <li>3 強制換価手続（基礎）</li> <li>4 担保の種類（基礎）</li> <li>5 滞納処分の概要（基礎）</li> <li>6 国税に優先する権利（基礎）</li> <li>7 国税相互間の優先関係（基礎）</li> <li>8 財産の調査（基礎）</li> <li>9 最優先される被担保債権（基礎）</li> <li>10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（基礎）</li> <li>11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（基礎）</li> <li>12 不動産賃貸の先取特権等（基礎）</li> <li>13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（基礎）</li> <li>14 譲受前にある担保権（基礎）</li> <li>15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（基礎）</li> <li>16 差押の制限等、解除（基礎）</li> <li>17 差押の共通手続（基礎）</li> <li>18 第三者からの差押換え（基礎）</li> <li>19 差押換え（換価申立ての細部）（基礎）</li> <li>20 相続人からの差押換え（基礎）</li> <li>21 動産又は有価証券の差押え（基礎）</li> <li>22 第三者が占有する動産等の差押手続（基礎）</li> <li>23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（基礎）</li> <li>24 国税徴収法第 2 6 条の計算（基礎）</li> <li>25 債権の差押え（基礎）</li> <li>26 不動産等の差押え（基礎）</li> <li>27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（基礎）</li> <li>28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（基礎）</li> <li>29 国税徴収法第 2 4 条（譲渡担保）（基礎）</li> <li>30 確認テスト（基礎）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	87	
授業科目	財務会計論簿記入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	商品売買及び棚卸資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	商品売買及び棚卸資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	商品売買総論①
	2	商品売買総論②
	3	商品売買の記帳方法①
	4	商品売買の記帳方法②
	5	商品有高帳の記帳①
	6	商品有高帳の記帳②
	7	返品・値引・割戻の処理①
	8	返品・値引・割戻の処理②
	9	割引の処理①
	10	割引の処理②
	11	原価率等①
	12	原価率等②
	13	仕入諸掛り・販売諸掛りの処理①
	14	仕入諸掛り・販売諸掛りの処理②
	15	他勘定振替高①
	16	他勘定振替高②
	17	棚卸資産の範囲①
	18	棚卸資産の範囲②
	19	棚卸資産の期末評価①
	20	棚卸資産の期末評価②
	21	棚卸減耗損①
	22	棚卸減耗損②
	23	商品評価損①
	24	商品評価損②
	25	売価還元法①
	26	売価還元法②
	27	トレーディング目的で保有する棚卸資産①
	28	トレーディング目的で保有する棚卸資産②
	29	巻末総合問題演習①
	30	巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	88	
授業科目	管理会計論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	管理会計の概要を知り、基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	管理会計の概要を知り、基礎を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	管理会計論総論 管理会計論の範囲 原価計算の本質・意義 原価計算の基本思考 原価計算の目的 費目別計算総論 原価の分類 材料費の計算 材料費の分類 労務費の計算 労務費の計算 経費の計算 経費の分類 製造間接費の計算 製造間接費と配賦計算
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	89
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅱ
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 現金及び預金</li> <li>2 債権債務等①</li> <li>3 債権債務等②</li> <li>4 債権債務等③</li> <li>5 割引現在価値</li> <li>6 問題演習①</li> <li>7 貸倒れと貸倒引当金①</li> <li>8 貸倒れと貸倒引当金②</li> <li>9 有価証券①</li> <li>10 有価証券②</li> <li>11 有価証券③</li> <li>12 問題演習②</li> <li>13 デリバティブ取引・ヘッジ会計等①</li> <li>14 デリバティブ取引・ヘッジ会計等②</li> <li>15 有形固定資産①</li> <li>16 有形固定資産②</li> <li>17 有形固定資産③</li> <li>18 問題演習③</li> <li>19 リース取引①</li> <li>20 リース取引②</li> <li>21 無形固定資産</li> <li>22 研究開発費とソフトウェア</li> <li>23 投資その他の資産</li> <li>24 問題演習④</li> <li>25 固定資産の減損①</li> <li>26 固定資産の減損②</li> <li>27 繰延資産</li> <li>28 問題演習⑤</li> <li>29 巻末総合問題演習①</li> <li>30 巻末総合問題演習②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	90	
授業科目	財務会計論財表入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	財務会計の基礎概念を体系的に学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	会社法会計、金融商品取引法会計の始祖知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計の意義
	2	資本循環と財務諸表
	3	財務会計と管理会計
	4	会計責任説と利害調整機能
	5	意思決定有用性説と情報提供機能
	6	利益の性格と財務会計の機能
	7	会社法会計
	8	金融商品取引法会計
	9	単体開示の簡素化
	10	企業会計原則
	11	企業会計基準
	12	会計基準の国際的コンバージェンス
	13	指定国際会計基準および修正国際基準の取扱い
	14	米国基準の任意適用
	15	原則主義と細則主義
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	91
授業科目	管理会計論入門Ⅱ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 配賦基準</li> <li>2 製造間接費の実際配賦</li> <li>3 製造間接費の予定配賦</li> <li>4 製造間接費予算</li> <li>5 配賦差異の算定</li> <li>6 固定予算</li> <li>7 公式法変動予算</li> <li>8 実査法変動予算</li> <li>9 部門別計算の意義・目的</li> <li>10 原価部門の設定</li> <li>11 実際配賦（第1次集計）</li> <li>12 実際配賦（第2次集計）</li> <li>13 実際配賦（第3次集計）</li> <li>14 予定配賦</li> <li>15 予定配賦率の算定・予定配賦額の算定</li> <li>16 製造部門費配賦差異の算定</li> <li>17 補助部門費の配賦</li> <li>18 配賦基準（単一基準配賦法）</li> <li>19 配賦基準（複数基準配賦法）</li> <li>20 配賦金額（実際発生額）</li> <li>21 配賦金額（予定配賦額）</li> <li>22 配賦金額（予算許容額）</li> <li>23 個別原価計算総論</li> <li>24 製造指図書と原価計算表</li> <li>25 完成品原価と月末仕掛品原価の区分</li> <li>26 単純個別原価計算</li> <li>27 ロット別個別原価計算</li> <li>28 部門別個別原価計算の意義</li> <li>29 個別原価計算における仕損の処理①</li> <li>30 個別原価計算における仕損の処理②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	92
授業科目	企業法入門 I
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社の設立を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、会社の設立に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 個人企業と共同作業</li> <li>2 会社の概念</li> <li>3 法人性に関する諸問題</li> <li>4 4種類の会社</li> <li>5 株式会社の分類</li> <li>6 株式会社の本質的特徴</li> <li>7 株主有限責任の原則から導かれる資本制度</li> <li>8 本質的特徴から導かれる重要な制度</li> <li>9 会社設立に関する立法主義</li> <li>10 株式会社の設立手続きの流れ</li> <li>11 株式会社の設立の方法</li> <li>12 発起人の意義</li> <li>13 発起人の資格</li> <li>14 発起人の数</li> <li>15 定款の意義</li> <li>16 定款の作成</li> <li>17 定款の記載・記録事項</li> <li>18 定款の備置き、閲覧・謄写</li> <li>19 発起設立</li> <li>20 募集設立</li> <li>21 設立登記の手続き</li> <li>22 設立登記の効力</li> <li>23 変態設立事項に関する規制（規制の概要）</li> <li>24 変態設立事項に関する規制（現物出資）</li> <li>25 変態設立事項に関する規制（財産引受け）</li> <li>26 変態設立事項に関する規制（発起人の報酬）</li> <li>27 変態設立事項に関する規制（設立費用）</li> <li>28 設立無効の意義</li> <li>29 設立無効原因</li> <li>30 設立無効の訴えの制度</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	93	
授業科目	監査論入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査とは
	2	監査の分類
	3	公認会計士の監査領域
	4	財務諸表の監査の必要性
	5	財務諸表の監査の機能
	6	監査の固有の限界
	7	二重責任の原則
	8	財務諸表の作成責任
	9	財務諸表の作成基準
	10	監査人
	11	監査業務の一年の流れ
	12	財務諸表の適正性の立証プロセス、監査証拠
	13	監査手続き（監査技術）
	14	リスク・アプローチ
	15	リスク評価手続及び評価したリスクに対応する手続
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	94	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	基礎演習①
	2	基礎演習②
	3	基礎演習③
	4	個別基礎問題（初級編）①
	5	個別基礎問題（初級編）②
	6	個別基礎問題（初級編）③
	7	個別基礎問題（初級編）④
	8	個別基礎問題（初級編）⑤
	9	個別基礎問題（初級編）⑥
	10	個別基礎問題（初級編）⑦
	11	個別基礎問題（初級編）⑧
	12	個別基礎問題（初級編）⑨
	13	個別基礎問題（初級編）⑩
	14	個別基礎問題（初級編）⑪
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	95	
授業科目	財務会計論簿記入門演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	計算基礎問題（初級編）① 計算基礎問題（初級編）② 計算基礎問題（初級編）③ 計算基礎問題（初級編）④ 計算基礎問題（初級編）⑤ 計算基礎問題（初級編）⑥ 計算基礎問題（初級編）⑦ 計算基礎問題（初級編）⑧ 計算基礎問題（初級編）⑨ 計算基礎問題（初級編）⑩ 計算基礎問題（初級編）⑪ 計算基礎問題（初級編）⑫ 計算基礎問題（初級編）⑬ 計算基礎問題（初級編）⑭ 計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	96	
授業科目	管理会計論入門演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	計算基礎問題（初級編）①
	2	計算基礎問題（初級編）②
	3	計算基礎問題（初級編）③
	4	計算基礎問題（初級編）④
	5	計算基礎問題（初級編）⑤
	6	計算基礎問題（初級編）⑥
	7	計算基礎問題（初級編）⑦
	8	計算基礎問題（初級編）⑧
	9	計算基礎問題（初級編）⑨
	10	計算基礎問題（初級編）⑩
	11	計算基礎問題（初級編）⑪
	12	計算基礎問題（初級編）⑫
	13	計算基礎問題（初級編）⑬
	14	計算基礎問題（初級編）⑭
	15	計算基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																															
科目番号	97																															
授業科目	短答式対策入門総合 I																															
実務家教員授業	-	-																														
	-	-																														
学部・学科	経理本科 2 年制学科																															
履修年次	1 年次																															
開講学期	後期																															
科目区分	選択																															
授業方法	講義及び演習																															
授業時間	30 時間（1 単位）																															
授業コマ数	15 回																															
授業概要	模擬試験形式による効果測定																															
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める																															
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する																															
教科書	オリジナルテキスト																															
特記																																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>2</td><td>財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>3</td><td>管理会計 択一式応用問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>4</td><td>企業法 択一式応用問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>5</td><td>監査論 択一式応用問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>6</td><td>財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>7</td><td>財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>8</td><td>管理会計 択一式応用問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>9</td><td>企業法 択一式応用問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>10</td><td>監査論 択一式応用問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>11</td><td>財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）③</td></tr> <tr><td>12</td><td>財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）③</td></tr> <tr><td>13</td><td>管理会計 択一式応用問題（初級編）③</td></tr> <tr><td>14</td><td>企業法 択一式応用問題（初級編）③</td></tr> <tr><td>15</td><td>監査論 択一式応用問題（初級編）③</td></tr> </table>	1	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）①	2	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）①	3	管理会計 択一式応用問題（初級編）①	4	企業法 択一式応用問題（初級編）①	5	監査論 択一式応用問題（初級編）①	6	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）②	7	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）②	8	管理会計 択一式応用問題（初級編）②	9	企業法 択一式応用問題（初級編）②	10	監査論 択一式応用問題（初級編）②	11	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）③	12	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）③	13	管理会計 択一式応用問題（初級編）③	14	企業法 択一式応用問題（初級編）③	15	監査論 択一式応用問題（初級編）③	
1	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）①																															
2	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）①																															
3	管理会計 択一式応用問題（初級編）①																															
4	企業法 択一式応用問題（初級編）①																															
5	監査論 択一式応用問題（初級編）①																															
6	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）②																															
7	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）②																															
8	管理会計 択一式応用問題（初級編）②																															
9	企業法 択一式応用問題（初級編）②																															
10	監査論 択一式応用問題（初級編）②																															
11	財務会計（計算） 択一式応用問題（初級編）③																															
12	財務会計（理論） 択一式応用問題（初級編）③																															
13	管理会計 択一式応用問題（初級編）③																															
14	企業法 択一式応用問題（初級編）③																															
15	監査論 択一式応用問題（初級編）③																															
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況																															
備考																																

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	98	
授業科目	企業法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式を中心とした基礎的な概念を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式に関する考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	株式の意義等
	2	株主の権利・義務
	3	株主平等原則
	4	株式の譲渡
	5	自己株式の取得・処分等の制限
	6	子会社による親会社株式の取得
	7	株券
	8	株主名簿
	9	株式担保
	10	株式振替制度
	11	株式併合・株式分割・株式無償割当て・株式の消却
	12	端数の処理
	13	単元株制度
	14	株主等売渡請求の概要
	15	株主等売渡請求の手続き
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	99	
授業科目	監査論入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	監査手続きに関して、監査実施論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	IT（情報技術）
	2	監査契約に係る予備的な活動
	3	監査計画
	4	監査証拠の入手方法
	5	監査上の重要性
	6	特別な検討を必要とするリスク
	7	関連当事者との関係及び取引
	8	会計上の見積り
	9	財務諸表監査における不正の検討
	10	監査における不正リスク対応基準
	11	財務諸表監査における法令の検討
	12	グループ監査
	13	内部監査の利用
	14	専門家の業務の利用
	15	監査証拠の十分性と適切性の評価
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	100	
授業科目	租税法入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	法人税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	法人税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	法人税法総則・課税標準
	2	交際費等の損金不算入（概要・計算構造）
	3	減価償却（普通償却）
	4	租税公課及び納税充当金
	5	受取配当等の益金不算入
	6	繰延資産（概要）
	7	金銭債務に係る債務者の償還差益又は償還差損の益金又は損金算入
	8	有価証券
	9	所得税額控除（原則法）
	10	寄附金の損金不算入
	11	減価償却（特別償却・概要）
	12	特別償却準備金
	13	リース取引
	14	評価損益
	15	講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	101	
授業科目	経営学入門 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	投資理論の基礎知識 最適なポートフォリオの選択 資本資産評価モデル：CAPM（キャップエム） 債券評価 裁定取引と効率的市場 マルチファクターモデルと行動ファイナンス 企業財務論の目的 資本コスト 最適資本構成 プロジェクトの評価 配当政策（ペイアウト政策その1） 自社株買い（ペイアウト政策その2） 財務情報分析 M&Aにおける企業価値評価 企業価値評価（バリエーション）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	102	
授業科目	租税法入門Ⅱ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	1 所得税法の概要 2 各種所得と各種所得の金額の計算（総測） 3 減価償却 4 課税標準・課税所得金額の計算 5 所得控除額の計算 6 納税税額の計算（総則） 7 申告・納付 8 源泉徴収 9 有価証券に係る課税の特例 10 消費税法の概要 11 課税の対象 12 非課税 13 輸出免税等 14 課税標準 15 講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	103	
授業科目	管理会計論基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	計算問題と記述式問題を織り交ぜながら、管理会計の基礎知識を定着させることを図る	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	104
授業科目	財務会計論基礎演習 I
実務家教員授業	-
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題（初級編）① 2 記述式基礎問題（初級編）② 3 記述式基礎問題（初級編）③ 4 記述式基礎問題（初級編）④ 5 記述式基礎問題（初級編）⑤ 6 記述式基礎問題（初級編）⑥ 7 記述式基礎問題（初級編）⑦ 8 記述式基礎問題（初級編）⑧ 9 記述式基礎問題（初級編）⑨ 10 記述式基礎問題（初級編）⑩ 11 記述式基礎問題（初級編）⑪ 12 記述式基礎問題（初級編）⑫ 13 記述式基礎問題（初級編）⑬ 14 記述式基礎問題（初級編）⑭ 15 記述式基礎問題（初級編）⑮ 16 記述式基礎問題（初級編）⑯ 17 記述式基礎問題（初級編）⑰ 18 記述式基礎問題（初級編）⑱ 19 記述式基礎問題（初級編）⑲ 20 記述式基礎問題（初級編）⑳ 21 記述式基礎問題（初級編）㉑ 22 記述式基礎問題（初級編）㉒ 23 記述式基礎問題（初級編）㉓ 24 記述式基礎問題（初級編）㉔ 25 記述式基礎問題（初級編）㉕ 26 記述式基礎問題（初級編）㉖ 27 記述式基礎問題（初級編）㉗ 28 記述式基礎問題（初級編）㉘ 29 記述式基礎問題（初級編）㉙ 30 記述式基礎問題（初級編）㉚
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	105	
授業科目	監査法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	-
	-	-
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査制度に関する個別的な論点を基本的な記述式問題を通じて定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	106	
授業科目	企業法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	簡易的な記述式問題により会社法に関する正確な知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																														
科目番号	107																														
授業科目	経営学基礎演習 I																														
実務家教員授業	-	-																													
	-	-																													
学部・学科	経理本科 2 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 回																														
授業概要	簡易的な計算問題によりファイナンス分野の知識のインプットを図る演習																														
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める																														
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>記述式基礎問題（初級編）①</td></tr> <tr><td>2</td><td>記述式基礎問題（初級編）②</td></tr> <tr><td>3</td><td>記述式基礎問題（初級編）③</td></tr> <tr><td>4</td><td>記述式基礎問題（初級編）④</td></tr> <tr><td>5</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑤</td></tr> <tr><td>6</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑥</td></tr> <tr><td>7</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑦</td></tr> <tr><td>8</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑧</td></tr> <tr><td>9</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑨</td></tr> <tr><td>10</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑩</td></tr> <tr><td>11</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑪</td></tr> <tr><td>12</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑫</td></tr> <tr><td>13</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑬</td></tr> <tr><td>14</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑭</td></tr> <tr><td>15</td><td>記述式基礎問題（初級編）⑮</td></tr> </table>	1	記述式基礎問題（初級編）①	2	記述式基礎問題（初級編）②	3	記述式基礎問題（初級編）③	4	記述式基礎問題（初級編）④	5	記述式基礎問題（初級編）⑤	6	記述式基礎問題（初級編）⑥	7	記述式基礎問題（初級編）⑦	8	記述式基礎問題（初級編）⑧	9	記述式基礎問題（初級編）⑨	10	記述式基礎問題（初級編）⑩	11	記述式基礎問題（初級編）⑪	12	記述式基礎問題（初級編）⑫	13	記述式基礎問題（初級編）⑬	14	記述式基礎問題（初級編）⑭	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
1	記述式基礎問題（初級編）①																														
2	記述式基礎問題（初級編）②																														
3	記述式基礎問題（初級編）③																														
4	記述式基礎問題（初級編）④																														
5	記述式基礎問題（初級編）⑤																														
6	記述式基礎問題（初級編）⑥																														
7	記述式基礎問題（初級編）⑦																														
8	記述式基礎問題（初級編）⑧																														
9	記述式基礎問題（初級編）⑨																														
10	記述式基礎問題（初級編）⑩																														
11	記述式基礎問題（初級編）⑪																														
12	記述式基礎問題（初級編）⑫																														
13	記述式基礎問題（初級編）⑬																														
14	記述式基礎問題（初級編）⑭																														
15	記述式基礎問題（初級編）⑮																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況																														
備考																															

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	108	
授業科目	租税法基礎演習 I	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	計算問題を中心に法人税法に関する重要論点のインプットを図る演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める	
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	記述式基礎問題（初級編）①
	2	記述式基礎問題（初級編）②
	3	記述式基礎問題（初級編）③
	4	記述式基礎問題（初級編）④
	5	記述式基礎問題（初級編）⑤
	6	記述式基礎問題（初級編）⑥
	7	記述式基礎問題（初級編）⑦
	8	記述式基礎問題（初級編）⑧
	9	記述式基礎問題（初級編）⑨
	10	記述式基礎問題（初級編）⑩
	11	記述式基礎問題（初級編）⑪
	12	記述式基礎問題（初級編）⑫
	13	記述式基礎問題（初級編）⑬
	14	記述式基礎問題（初級編）⑭
	15	記述式基礎問題（初級編）⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	109	
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅳ	
実務家教員授業	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45回	
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 有価証券総論 2 株式に係る期中処理 3 公社債に係る期中処理 4 有価証券の分類と評価 5 親会社株式 6 約定日基準 7 修正受渡日基準 8 デリバティブ取引の概要 9 先物取引 10 オプション取引 11 スワップ取引 12 ヘッジ会計の概要 13 繰延ヘッジ 14 時価ヘッジ 15 債権譲渡 16 ローン・パーティシペーション 17 デット・アサンプション 18 デット・エクイティ・スワップ 19 ゴルフ会員権 20 有形固定資産総論 21 取得原価の決定（購入） 22 取得原価の決定（時価建設） 23 取得原価の決定（現物出資） 24 取得原価の決定（交換） 25 取得原価の決定（贈与） 26 減価償却の概要 27 減価償却（定額法） 28 減価償却（旧定率法） 29 減価償却（200%定率法） 30 減価償却（250%定額法）	31 減価償却（級数法） 32 減価償却（生産高比例法） 33 資本的支出と収益的支出 34 総合償却 35 売却 36 除却 37 下取り買替え 38 圧縮記帳（直接減額方式） 39 臨時損失 40 保険差益 41 特別目的会社を活用した不動産の流動化 42 卷末総合問題演習① 43 卷末総合問題演習② 44 卷末総合問題演習③ 45 卷末総合問題演習④
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容																														
科目番号	110																														
授業科目	財務会計論財表入門Ⅱ																														
実務家教員授業	-	-																													
	-	-																													
学部・学科	経理本科 2 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義及び演習																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 回																														
授業概要	概念フレームワーク及び資産評価の基礎概念を学ぶ																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	概念フレームワークの体系的な理解及び資産評価の基礎知識を習得する																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>会計基準を設定するアプローチ</td></tr> <tr><td>2</td><td>概念フレームワークの公表</td></tr> <tr><td>3</td><td>財務報告の目的</td></tr> <tr><td>4</td><td>会計情報の質的特性</td></tr> <tr><td>5</td><td>財務諸表の構成要素</td></tr> <tr><td>6</td><td>財務諸表における認識と測定</td></tr> <tr><td>7</td><td>実現主義</td></tr> <tr><td>8</td><td>発生主義</td></tr> <tr><td>9</td><td>費用収益対応の原則</td></tr> <tr><td>10</td><td>収支額基準</td></tr> <tr><td>11</td><td>実現可能性基準</td></tr> <tr><td>12</td><td>原価主義</td></tr> <tr><td>13</td><td>時価主義</td></tr> <tr><td>14</td><td>割引原価主義</td></tr> <tr><td>15</td><td>費用配分の原則</td></tr> </table>	1	会計基準を設定するアプローチ	2	概念フレームワークの公表	3	財務報告の目的	4	会計情報の質的特性	5	財務諸表の構成要素	6	財務諸表における認識と測定	7	実現主義	8	発生主義	9	費用収益対応の原則	10	収支額基準	11	実現可能性基準	12	原価主義	13	時価主義	14	割引原価主義	15	費用配分の原則
1	会計基準を設定するアプローチ																														
2	概念フレームワークの公表																														
3	財務報告の目的																														
4	会計情報の質的特性																														
5	財務諸表の構成要素																														
6	財務諸表における認識と測定																														
7	実現主義																														
8	発生主義																														
9	費用収益対応の原則																														
10	収支額基準																														
11	実現可能性基準																														
12	原価主義																														
13	時価主義																														
14	割引原価主義																														
15	費用配分の原則																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	111	
授業科目	管理会計論入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科2年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	60時間（2単位）	
授業コマ数	30回	
授業概要	択一式の問題演習を通して、計算力の向上や原価計算基準を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	択一式の問題演習を通して、計算力の向上や原価計算基準を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総合原価計算総論
	2	総合原価計算
	3	直接材料費と加工費
	4	仕掛品の完成品換算
	5	総合原価計算の種類
	6	単純総合原価計算（単純総合原価計算の意義）
	7	単純総合原価計算（月末仕掛費の評価方法）
	8	単純総合原価計算（正常仕損・正常減損の処理）
	9	単純総合原価計算（副産物・作業層の処理）
	10	単純総合原価計算（異常仕損（減損）の処理）
	11	工程別総合原価計算の処理
	12	工程別計算の計算手順（累加法）
	13	工程別計算の計算手順（通常計算方式の非累加法）
	14	予定振替原価の利用
	15	追加原材料の意義
	16	追加原材料（増量しない場合）
	17	組別総合原価計算の意義
	18	組別総合原価計算の手続
	19	等級別総合原価計算の意義
	20	完成品原価按分法（単純総合原価計算に近い方法）
	21	当月製造費用按分法（組別総合原価計算に近い方法）
	22	連産品
	23	連結原価（結合原価）の按分
	24	連産品を副産物とみなす場合の計算
	25	連結原価（結合原価）を按分する理由
	26	授業内演習①
	27	授業内演習②
	28	授業内演習③
	29	授業内演習④
	30	授業内演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容
科目番号	112
授業科目	企業法入門Ⅲ
実務家教員授業	- -
学部・学科	経理本科2年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式会社の機関設計や資金調達を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式会社の機関設計や資金調達に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総説－株式会社の機関設計</li> <li>2 公開会社の機関構造の特色</li> <li>3 株主総会</li> <li>4 取締役</li> <li>5 善管注意義務と忠実義務</li> <li>6 競業避止義務</li> <li>7 利益相反取引</li> <li>8 取締役の責任</li> <li>9 取締役の第三者に対する責任</li> <li>10 取締役会の意義・設置</li> <li>11 取締役会の権限</li> <li>12 代表取締役</li> <li>13 監査役</li> <li>14 監査役会</li> <li>15 会計参与</li> <li>16 会計監査人</li> <li>17 指名委員会等設置会社</li> <li>18 監査等委員会設置会社</li> <li>19 募集株式の発行等</li> <li>20 募集事項の決定</li> <li>21 募集事項の決定</li> <li>22 出資の履行等</li> <li>23 募集株式の発行等の効力発生等</li> <li>24 新株予約権</li> <li>25 社債の意義</li> <li>26 社債と株式の異同</li> <li>27 社債の発行</li> <li>28 社債の管理</li> <li>29 社債の譲渡</li> <li>30 利息の支払・償還</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	



## 授業概要（シラバス）

タイトル	内 容	
科目番号	113	
授業科目	監査論入門Ⅲ	
実務家教員授業	-	
	-	
学部・学科	経理本科 2 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30 時間（1 単位）	
授業コマ数	15 回	
授業概要	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な枠組みを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な考え方を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	監査の品質管理
	2	監査人の交代（監査事務所間の交代）
	3	監査役等とのコミュニケーション
	4	内部統制の不備に関するコミュニケーション
	5	監査調書
	6	監査意見の内容
	7	財務諸表の適正性
	8	監査報告書
	9	無限定適正意見の場合
	10	除外事項付意見の場合
	11	個別財務諸表の監査意見と連結財務諸表の監査意見
	12	追記情報の意義
	13	追記情報と保証機能
	14	比較情報
	15	監査上の主要な検討事項
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		





























































































































































































































































	225	
	1	.
	2	.
	3	.
	4	.
	5	.
	6	.
	7	.
	8	.
	9	.
	10	.
	11	.
	12	.
	13	.
	14	.
	15	.
	% \$ \$	









































































